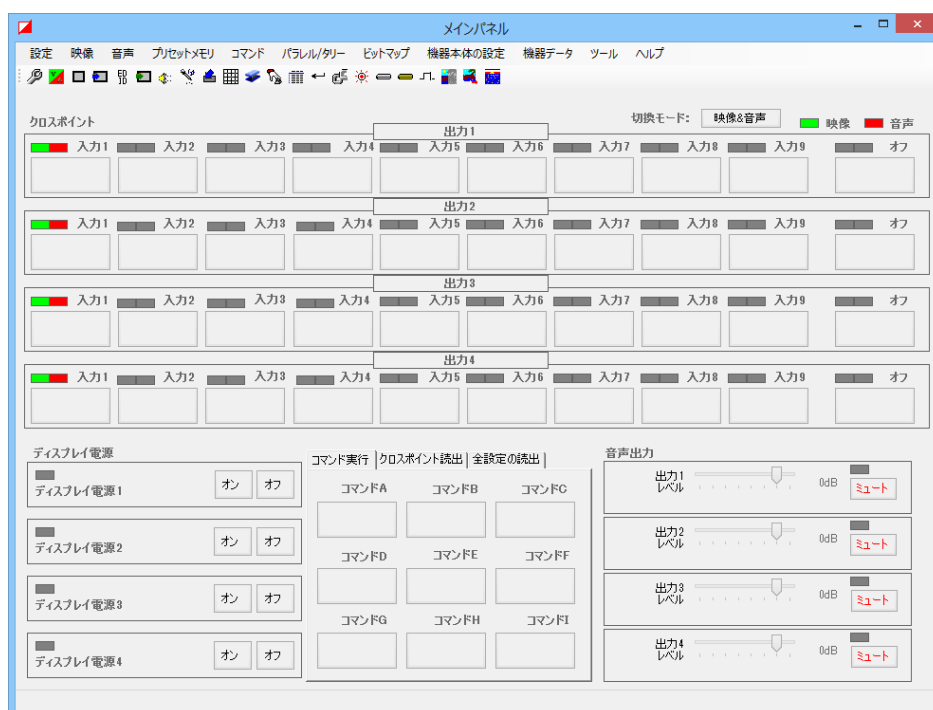


マルチスイッチャー設定ソフトウェア

# Multi Switcher Configurator

MSD-501 / MSD-502 / MSD-701 / MSD-702  
MSD-S51 / MSD-S52 / MSD-S71 / MSD-S72  
MSD-5401 / MSD-5402 / MSD-5403 / MSD-5404  
MSD-5401SL / MSD-5402SL  
MSD-6203 / MSD-6204 / MSD-6206 / MSD-6208  
MSD-701AMP  
MSD-701UHD / MSD-702UHD / MSD-801UHD / MSD-802UHD  
MSD-804FD  
MSD-EX32

取扱説明書 Ver.1.0.0



## 商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- PjLink 商標は、日本、米国その他の国や地域における登録または出願商標です。
- Microsoft, Windows 10 は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft® .NET は、お客様、情報、システムおよびデバイスを繋ぐソフトウェアです。
- 本書中の弊社で提供する本ソフトウェアは、Microsoft .NET Framework に基づくアプリケーションです。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。  
なお、本文中において、®マークや™マークを省略している場合があります。

# この取扱説明書をお読みいただく前に

- この取扱説明書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、この取扱説明書に記載される画面構成やメニューなどが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 取扱説明書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードすることができます。

[www.idk.co.jp](http://www.idk.co.jp)

## 著作権について

本ソフトウェアの著作権は、株式会社アイ・ディ・ケイが保有します。お客様は、いかなる理由においても本ソフトウェアの改造や譲渡、販売および再配布はできません。

## 保証の範囲について

弊社から提供する設定ソフトウェアは、無償でご利用いただけます。ただし、これらの設定ソフトウェアには製品保証が付帯しません。また、設定ソフトウェアの更新・問い合わせの対応をしておらず、弊社都合により提供を停止することがあります。万一、問題が起きても弊社では一切の責任を負いかねます。

# 目次

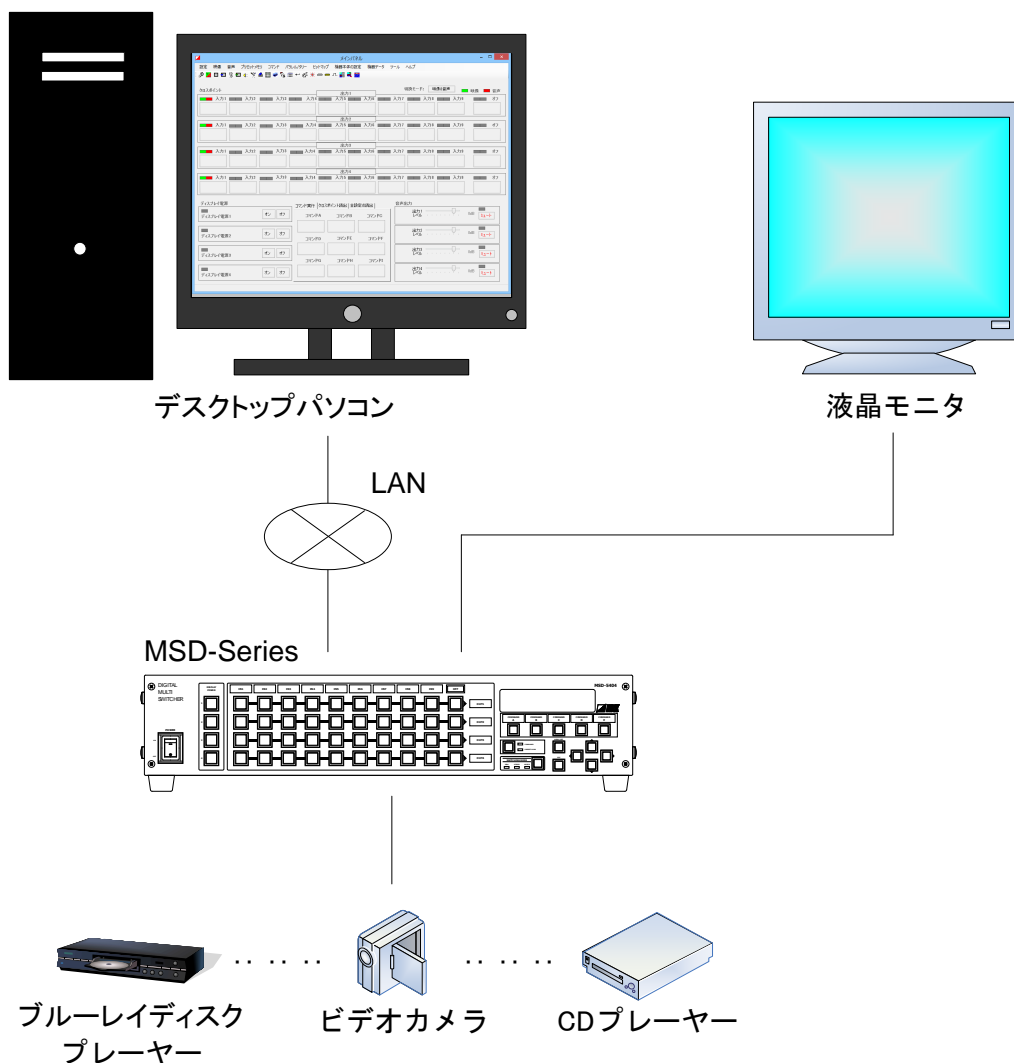
|       |                                             |    |
|-------|---------------------------------------------|----|
| 1     | Multi Switcher Configurator とは.....         | 6  |
| 2     | はじめに.....                                   | 7  |
| 2.1   | 準備するもの .....                                | 7  |
| 2.1.1 | パソコン環境 (対応 OS など).....                      | 7  |
| 2.2   | 本ソフトウェアをインストールする前に.....                     | 8  |
| 2.3   | 本ソフトウェアのインストールとアンインストール.....                | 9  |
| 2.4   | 本ソフトウェアの起動と終了 .....                         | 11 |
| 2.5   | 本ソフトウェアと MSD-Series の接続設定をする .....          | 12 |
| 3     | メイン機能 .....                                 | 14 |
| 3.1   | 画面構成.....                                   | 14 |
| 3.2   | 基本操作.....                                   | 18 |
| 3.2.1 | 入出力チャンネルの選択.....                            | 18 |
| 3.2.2 | ディスプレイ電源をオン / オフする .....                    | 21 |
| 3.2.3 | 外部制御コマンドを実行する .....                         | 22 |
| 3.2.4 | 保存したクロスポイントを読み出す .....                      | 23 |
| 3.2.5 | 保存した MSD-Series の全設定を読み出す .....             | 23 |
| 3.2.6 | 音声出力レベルを調整する .....                          | 24 |
| 3.3   | 切換モード設定 .....                               | 25 |
| 3.4   | 映像設定.....                                   | 26 |
| 3.4.1 | 映像出力を設定する .....                             | 26 |
| 3.4.2 | 映像入力を設定する .....                             | 28 |
| 3.4.3 | EDID を設定する .....                            | 30 |
| 3.4.4 | 入力信号とシンク機器の状態を表示する .....                    | 32 |
| 3.4.5 | 各種ステータスの状態を表示する .....                       | 33 |
| 3.4.6 | 映像機能を設定する .....                             | 34 |
| 3.4.7 | PinP を設定する .....                            | 47 |
| 3.5   | 音声設定.....                                   | 56 |
| 3.5.1 | 音声出力を設定する .....                             | 56 |
| 3.5.2 | 音声入力を設定する .....                             | 57 |
| 3.5.3 | クロスポイントを保存する .....                          | 58 |
| 3.5.4 | クロスポイントを編集する .....                          | 58 |
| 3.5.5 | MSD-Series の全設定を保存する .....                  | 60 |
| 3.5.6 | MSD-Series の電源投入時の設定をする.....                | 60 |
| 3.6   | 外部制御コマンド設定 .....                            | 61 |
| 3.6.1 | 外部制御コマンドを使って外部機器を制御する .....                 | 62 |
| 3.6.2 | 外部制御コマンドを編集する .....                         | 66 |
| 3.6.3 | 返信コマンドを編集する.....                            | 71 |
| 3.6.4 | 外部制御コマンドを MSD-Series のキーに関連付ける .....        | 72 |
| 3.6.5 | 外部制御コマンド実行時のキーの点滅 / 点灯 / 電源オン時の実行面の設定 ..... | 74 |
| 3.6.6 | ファンクションボタンに各機能を割り当てる .....                  | 75 |
| 3.7   | パラレル / タリー設定 .....                          | 76 |
| 3.7.1 | パラレル入力端子 / タリー出力端子に機能を割り当てる .....           | 76 |
| 3.7.2 | パラレル入力端子 / タリー出力端子の機能割り当てを初期化する .....       | 77 |
| 3.7.3 | パラレル入力端子を設定する .....                         | 77 |
| 3.8   | ビットマップ設定 .....                              | 78 |
| 3.8.1 | ビットマップを出力する.....                            | 78 |
| 3.8.2 | MSD-Series のビットマップ用メモリのメモリエリアを分割する.....     | 79 |

|        |                                              |    |
|--------|----------------------------------------------|----|
| 3.8.3  | MSD-Series のビットマップ用メモリにビットマップを転送する .....     | 81 |
| 3.8.4  | ビットマップの表示設定をする .....                         | 82 |
| 3.8.5  | MSD-Series 電源投入時のビットマップ出力を設定する .....         | 83 |
| 3.8.6  | ビットマップを入力チャンネルに割り当てる .....                   | 83 |
| 3.8.7  | 入力映像をキャプチャする .....                           | 84 |
| 3.8.8  | オーバーレイビットマップの表示設定をする .....                   | 85 |
| 3.9    | MSD-Series の設定 .....                         | 86 |
| 3.9.1  | MSD-Series の通信設定をする .....                    | 86 |
| 3.9.2  | MSD-Series のキーロックとブザー音を設定する .....            | 87 |
| 3.10   | バックアップ / リストア設定 .....                        | 88 |
| 3.10.1 | MSD-Series の設定内容をパソコンにバックアップする .....         | 88 |
| 3.10.2 | パソコンに保存したバックアップデータを MSD-Series にリストアする ..... | 89 |
| 3.11   | その他の設定 .....                                 | 90 |
| 3.11.1 | メインパネルの各ボタンを設定する .....                       | 90 |
| 3.11.2 | メインパネル / メニューバー・ツールバーの表示項目を設定する .....        | 91 |
| 3.11.3 | 設定ファイルを共有する .....                            | 92 |
| 3.11.4 | 設定ファイルを初期化する .....                           | 93 |
| 3.11.5 | メニューの表示にパスワードを設ける .....                      | 94 |
| 3.11.6 | 本ソフトウェアと MSD-Series のバージョンを表示する .....        | 95 |

# 1 Multi Switcher Configurator とは

Multi Switcher Configurator (以下、[本ソフトウェア] とする。) は、LAN 通信または RS-232C 通信を使って、パソコンから MSD-Series を制御するためのソフトウェアです。  
このソフトウェアの特長は次のとおりです。

- ・映像・音声の切り換えが可能
- ・MSD-Series にプロジェクターなどの外部制御コマンド登録が可能
- ・クロスポイントの保存 / 読み出しが可能
- ・MSD-Series へビットマップ転送が可能
- ・MSD-Series の設定をパソコンへバックアップが可能
- ・1 台の MSD-Series に設定した内容を、複数台の MSD-Series へコピーが可能



[図 1.1] システム構成例 (LAN 通信)

## 2 はじめに

---

### 2.1 準備するもの

---

次のものを準備してください。

- ・ 本ソフトウェア
- ・ パソコン
- ・ MSD-Series
- ・ LAN ケーブルまたは RS-232C ケーブル (クロスケーブル)

---

【参考】 本ソフトウェアは、弊社ホームページよりダウンロードができます。

対象製品の詳細ページをご覧ください。

[www.idk.co.jp/products](http://www.idk.co.jp/products)

---

#### 2.1.1 パソコン環境 (対応 OS など)

---

本ソフトウェアを実行するためのパソコンの動作環境は次のとおりです。

【表 2.1】 動作環境

|                          |                                |
|--------------------------|--------------------------------|
| OS                       | Windows 10 (32 ビット版 / 64 ビット版) |
| CPU                      | 1 GHz 以上                       |
| ハードディスク                  | 500 MB 以上                      |
| メモリ                      | 500 MB 以上                      |
| ディスプレイ解像度                | XGA (1024x768) 以上              |
| Microsoft .NET Framework | 4.6.2                          |

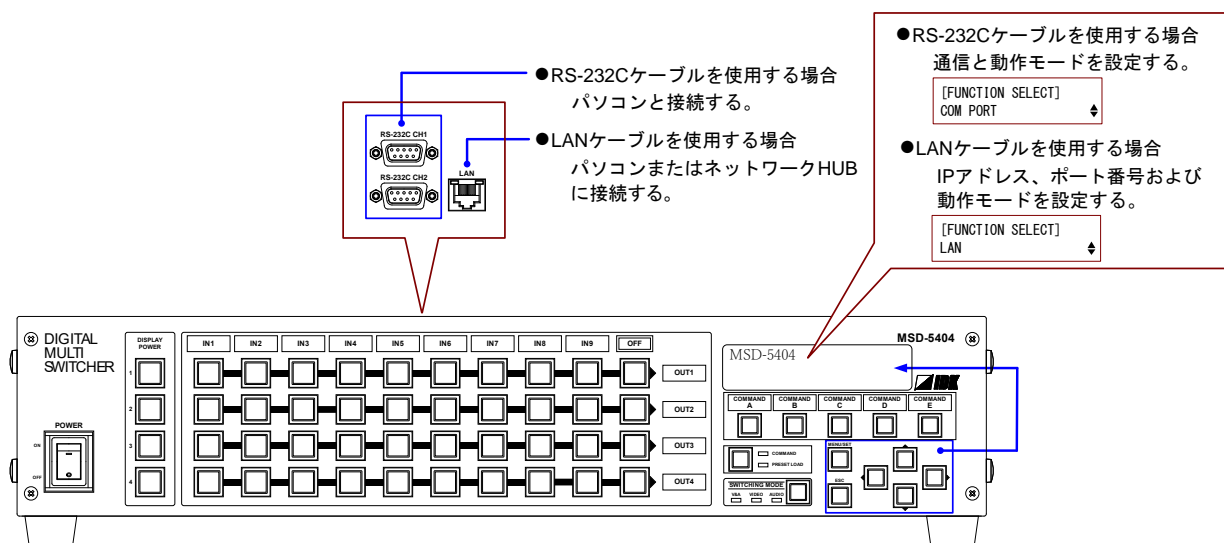
---

【参考】 Microsoft .NET Framework については、日本マイクロソフト株式会社のサポートページをご覧ください。

---

## 2.2 本ソフトウェアをインストールする前に

MSD-Series、パソコンおよびシンク機器を接続し、各機器の電源を投入してください。  
次に、MSD-Series で使用する通信 (LAN または RS-232C) の設定をしてください。



[図 2.1] 通信ケーブルの接続と設定

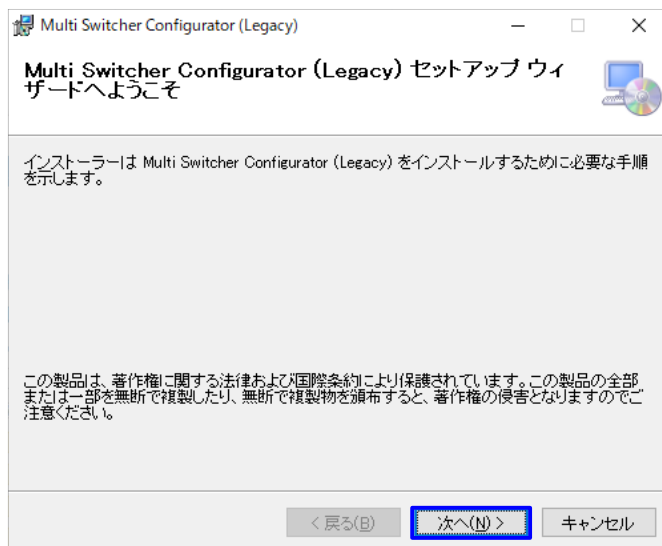


## 2.3 本ソフトウェアのインストールとアンインストール

---

### ■本ソフトウェアのインストール

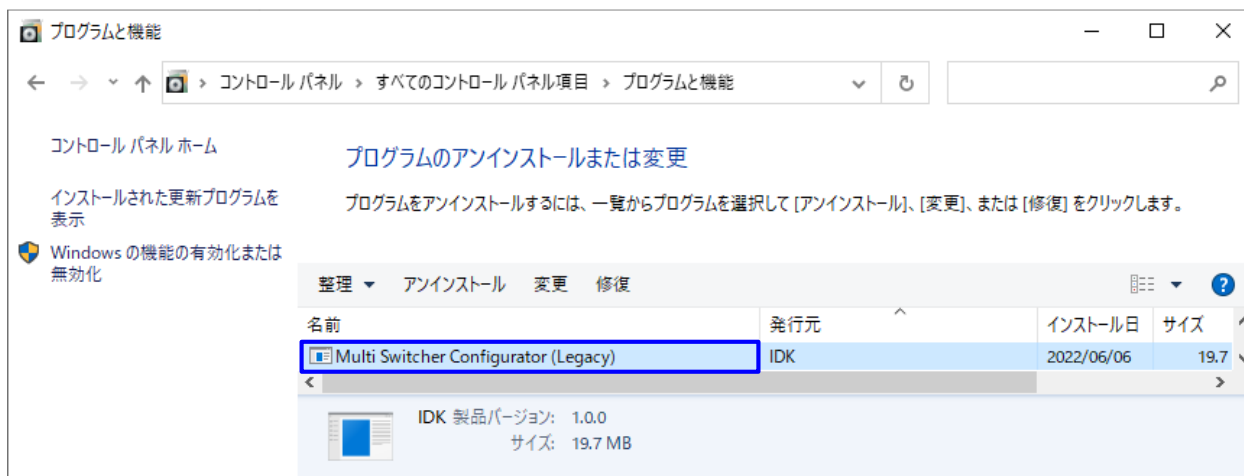
ダウンロードファイル内の“MultiSwitcherConfigurator\_vxxx※Jp.msi”を実行し、パソコンに本ソフトウェアをインストールしてください。（※xxx = 数値 3 桁で表されるソフトウェアバージョン）



【図 2.2】[セットアップ ウィザードへようこそ]

## ■本ソフトウェアのアンインストール

本ソフトウェアをアンインストールするときは、[コントロールパネル] の [プログラムと機能] から “Multi Switcher Configurator (Legacy)” を選択し、実行してください。



[図 2.3] [プログラムと機能]

- 
- 【注意】
- ・ 実行するときは、管理者権限のあるアカウントで行ってください。
  - ・ “すべてのユーザー” でインストールした場合は、各ユーザーで本ソフトウェアを初回起動するまで、“MultiSwitcherConfigurator\_vxxxJp.msi” の移動や削除をしないでください。
-

## 2.4 本ソフトウェアの起動と終了

### ■本ソフトウェアの起動

パソコンのスタートメニューから“Multi Switcher Configurator (Legacy)”を選択するか、デスクトップ上の“Multi Switcher Configurator (Legacy)”ショートカットアイコンを実行し、本ソフトウェアを起動させてください。



[図 2.4] 本ソフトウェアの起動画面 (インストール直後)

【参考】はじめて本ソフトウェアを起動させたときは、[接続設定] ダイアログボックスが表示されます。

### ■本ソフトウェアの終了

本ソフトウェアを終了するときは、[設定] メニューの [終了] を選択してください。

## 2.5 本ソフトウェアと MSD-Series の接続設定をする

[設定] メニューの [接続設定] から、本ソフトウェアの接続設定をしてください。

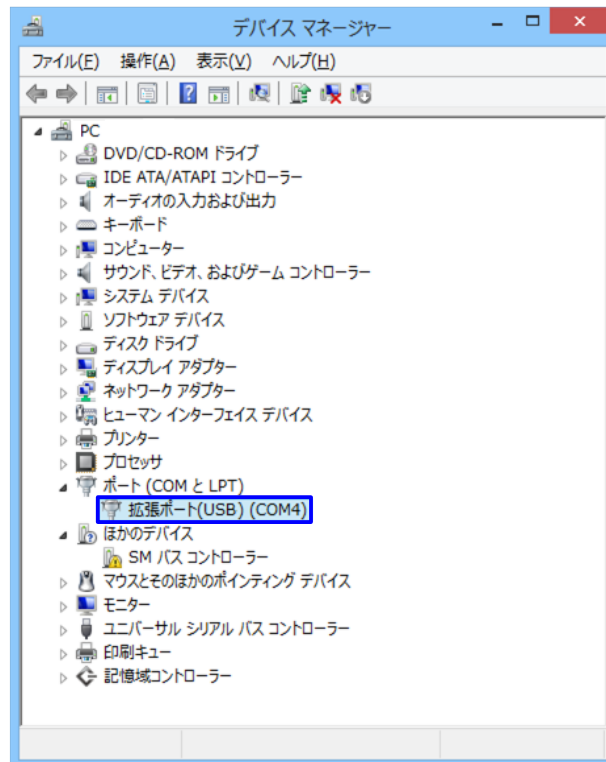


※ MSD-Series の IP アドレス初期設定は 192.168.1.199 です。

【図 2.5】 LAN 通信 (左) と RS-232C 通信 (右) の接続設定

【注意】 本設定を誤ると通信が行えず、本ソフトウェアからの制御は行えません。機器の情報を正しく入力してください。

【参考】 RS-232C 通信設定のポート番号は、[コントロールパネル] の [デバイスマネージャー] から [ポート] を選択し、ポート番号を確認してから設定してください。

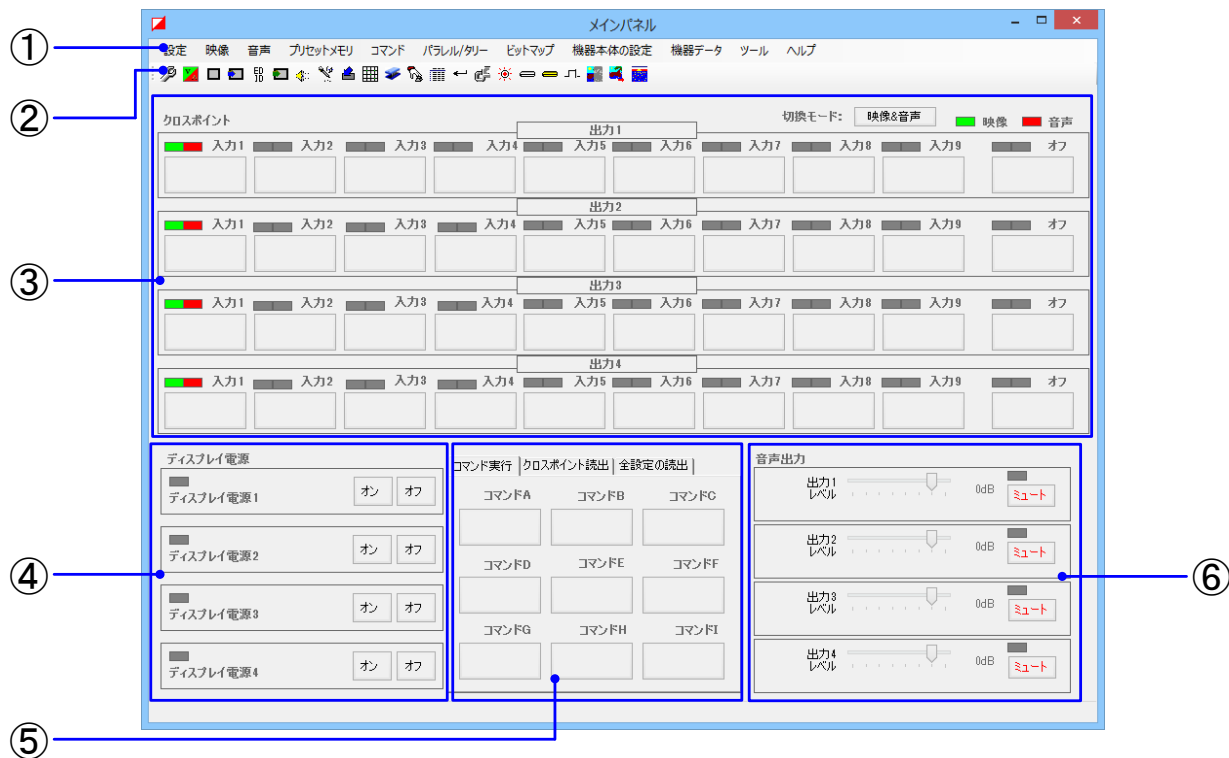


【図 2.6】 [デバイスマネージャー]

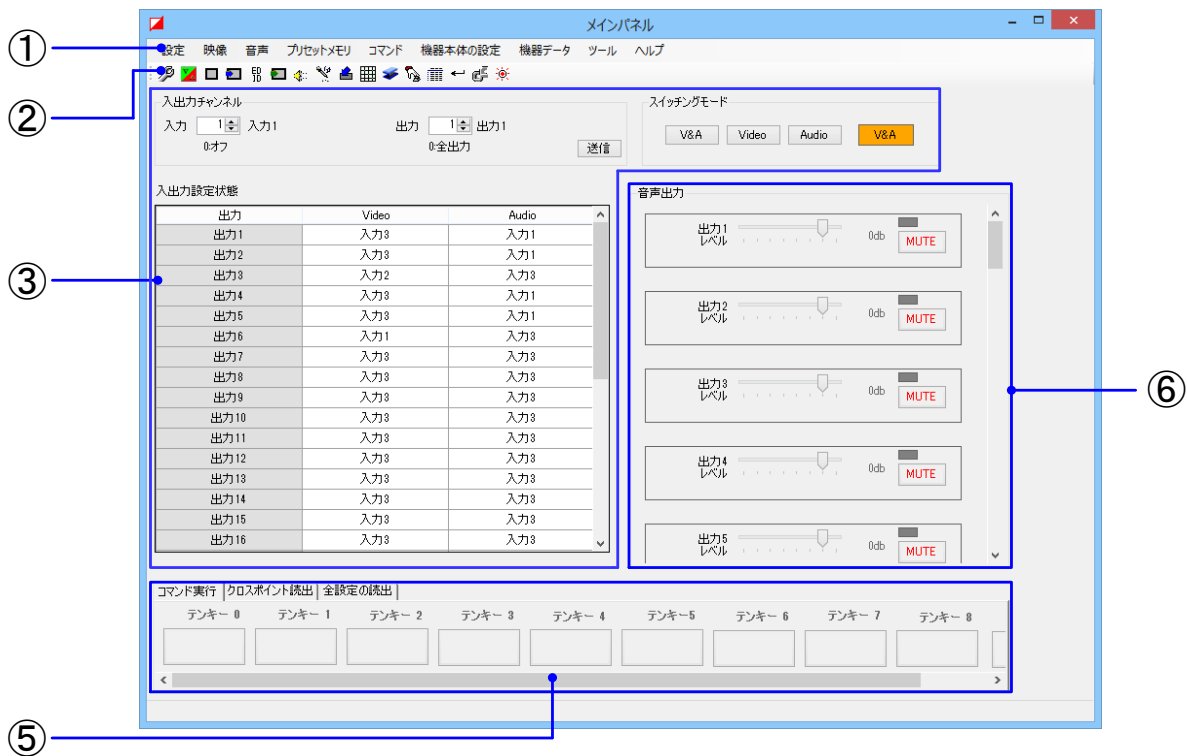
## 3 メイン機能

### 3.1 画面構成

次の図は、メイン画面構成です。



[図 3.1] 画面構成



[図 3.2] 画面構成 (MSD-EX32)

[表 3.1] 各画面説明

| 番号 | 名前                          | 説明                                                          |
|----|-----------------------------|-------------------------------------------------------------|
| ①  | メニューバー                      | 映像の出力設定、外部制御コマンド登録などをするメニューです。                              |
| ②  | ツールバー                       | メニューの簡易呼出用アイコンです。                                           |
| ③  | クロスポイント                     | 映像・音声を出力するチャンネルと入力チャンネルを関連付けます。                             |
| ④  | ディスプレイ電源                    | ディスプレイ電源をオン / オフします。<br>[ディスプレイ電源] キーに関連付けた外部制御コマンドが実行されます。 |
| ⑤  | コマンド実行 / クロスポイント読出 / 全設定の読出 | [コマンド] キーに関連付けた外部制御コマンドを実行します。また、保存したクロスポイント、全設定を読み出します。    |
| ⑥  | 音声出力                        | 音声出力レベルの調整と、ミュート (消音) を設定します。                               |

[表 3.2] メニューバーについて

[1/2]

| メニュー                                                                                |                                                                                     |                                                                                      | 説明                                                                   | 参照<br>ページ                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 設定                                                                                  |    | 接続設定                                                                                 | 本ソフトウェアの接続設定をします。                                                    | 12                                |
|                                                                                     |    | 切換モード                                                                                | 切換モード (映像&音声 / 映像のみ / 音声のみ) を設定します。                                  | 18                                |
|                                                                                     |    | 終了                                                                                   | 本ソフトウェアを終了します。                                                       | 11                                |
| 映像                                                                                  |    | 映像出力                                                                                 | 映像出力を設定します。                                                          | 26                                |
|                                                                                     |    | 映像入力                                                                                 | 映像入力を設定します。                                                          | 28                                |
|                                                                                     |    | EDID                                                                                 | EDID の設定と確認をします。                                                     | 30                                |
|                                                                                     |    | ステータス表示                                                                              | 入力信号とシンク機器の状態を表示します。                                                 | 32                                |
|                                                                                     |    | 映像機能                                                                                 | 画面合成機能と 4K@30 の入出力機能を切り換え、各種設定を行います。                                 | 34                                |
|                                                                                     |    | PinP                                                                                 | PinP を設定します。                                                         | 47                                |
| 音声                                                                                  |    | 音声出力                                                                                 | 音声出力を設定します。                                                          | 56                                |
|                                                                                     |    | 音声入力                                                                                 | 音声入力を設定します。                                                          | 57                                |
| プリセット<br>メモリ                                                                        |    |  保存 | 現在のクロスポイントを MSD-Series のメモリ上に保存します。                                  | 58                                |
|                                                                                     |                                                                                     |  編集 | 保存したクロスポイントを編集します。                                                   | 58                                |
|                                                                                     |   | 全設定の保存                                                                               | 全設定を MSD-Series のメモリ上に保存します。                                         | 60                                |
|                                                                                     |  | 電源投入時の設定                                                                             | 電源投入時のメモリの読み出し設定をします。                                                | 60                                |
|                                                                                     | コマンド                                                                                |   | 外部制御コマンド                                                             | 外部制御コマンドを編集します。                   |
|  |                                                                                     | 返信コマンド                                                                               | 返信コマンドを編集します。                                                        | 71                                |
|  |                                                                                     | 関連付け                                                                                 | 登録した外部制御コマンドを MSD-Series のキーに関連付けます。                                 | 72                                |
|  |                                                                                     | キーの点灯 / 点滅<br>/電源オン時の<br>実行面                                                         | MSD-Series の [ディスプレイ電源] キーと [コマンド] キーの点滅時間 / 点灯条件 / 電源オン時の実行面を設定します。 | 74                                |
|  |                                                                                     | 機能割り当て                                                                               | ファンクションボタンに機能を割り当てます。                                                | 75                                |
| パラレル /<br>タリー                                                                       |                                                                                     |   | 機能割り当て                                                               | パラレル入力端子 / タリー出力端子の各ピンに機能を割り当てます。 |
|                                                                                     |  | 機能割り当ての初<br>期化                                                                       | パラレル入力端子 / タリー出力端子の機能割り当てを初期化します。                                    | 77                                |
|                                                                                     |  | パラレル設定                                                                               | パラレル入力端子の設定をします。                                                     | 77                                |



| メニュー        |                                                                                     | 説明                 | 参照<br>ページ                                                     |       |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------------------------------------------------------|-------|
| ビットマップ      |    | ビットマップ出力           | 登録したビットマップをシンク機器に出力します。                                       | 78    |
|             |    | ビットマップ設定           | ビットマップ用メモリの分割 / 転送 / 表示 / 電源投入時のビットマップ出力 / 入力チャンネル割り当てを設定します。 | 79～83 |
|             |    | 入力映像の<br>キャプチャ     | 入力映像をキャプチャし、ビットマップ用メモリに登録します。                                 | 84    |
|             |    | オーバーレイビット<br>マップ設定 | 入力映像と同時表示可能なオーバーレイビットマップの出力、表示位置、透過設定およびブレンディングを設定します。        | 85    |
| 機器本体の<br>設定 |    | 通信設定               | MSD-Series の通信設定をします。                                         | 86    |
|             |    | キーロック<br>/ ブザー音    | MSD-Series のキーロックとブザー音の設定をします。                                | 87    |
| 機器<br>データ   |    | バックアップ             | MSD-Series の設定内容を、パソコンにバックアップします。                             | 88    |
|             |    | リストア               | パソコンに保存した MSD-Series のバックアップデータを、MSD-Series にリストアします。         | 88    |
| ツール         |    | ボタン設定              | メインパネルの各ボタンに表示する名前を設定します。<br>また、ボタンの表示 / 非表示の設定をします。          | 90    |
|             |    | オプション設定            | メインパネル、メニューバー・ツールバーの表示項目を設定<br>します。                           | 91    |
|             |  | 設定ファイルの<br>共有      | 設定ファイルの保存場所を指定します。                                            | 92    |
|             |  | 設定ファイルの<br>初期化     | 本ソフトウェアの設定ファイルを初期化します。                                        | 93    |
|             |  | パスワード              | 本ソフトウェアの一部のメニューに認証機能をもたせます。                                   | 94    |
| ヘルプ         |  | バージョン情報            | 本ソフトウェアのソフトウェアバージョンと、MSD-Series<br>のファームウェアバージョンを表示します。       | 95    |

### 3.2 基本操作

基本操作では、入出力チャンネルの選択、ディスプレイ電源のオン / オフ、外部制御コマンドの実行、クロスポイントの読み出し、全設定の読み出し、および音声出力レベルの調整方法について説明します。

### 3.2.1 入出力チャンネルの選択

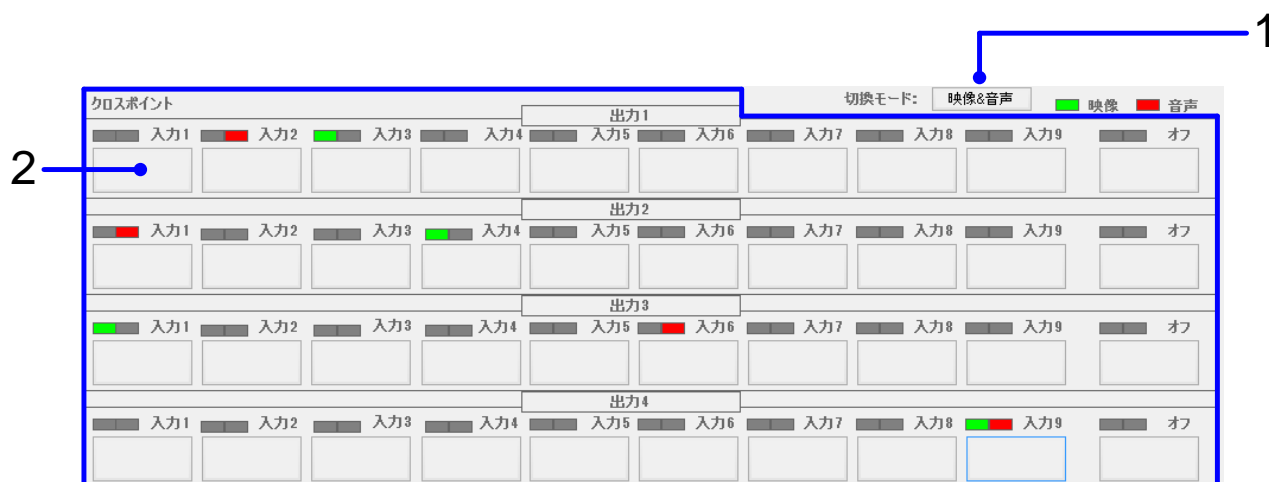
機器の各出力コネクタに対して、どの入力コネクタから入った映像・音声信号を出力させるか設定を行います。映像信号と音声信号は別々に設定ができるため、1つの出力先に異なる映像信号と音声信号を設定することも可能です。

●MSD-EX32 を除くすべての対象機種

- 1 出力先に登録したい入力信号の種類を [切換モード]\*の [映像&音声 / 映像のみ / 音声のみ] から選択します。
- 2 出力先に設定したい入力番号を [入力] ボタンで選択します。映像または音声をオフにする場合は、[オフ] ボタンを選択してください。  
(現在の選択チャンネル 映像：緑色表示 音声：赤色表示)

※ 「切換モード」はメニューから設定することもできます。

【參照：3.3 節 (P.25)】



### [図 3.3] 入出力チャンネルの選択

MSD-6206 か MSD-6208 の場合、メインパネルに表示される出力チャンネルは「出力 1 ～ 出力 4」または「出力 5 ～ 出力 6 (出力 8)」のどちらかになります。現在表示していない出力チャンネルに対して入力チャンネルの選択を行うときは、[出力 1 - 4] ボタンまたは [出力 5 - 8] ボタンを押して設定用の画面構成を切り換えてください。



[図 3.4] 入出力チャンネルの表示切り換え

## ●MSD-EX32

出力先に登録したい入力の種類を [図 3.2] (P.15) の [スイッチングモード]※の [V&A / Video / Audio] から選択します。

メインパネルの [入出力チャンネル] から、[入力] チャンネルを [出力] チャンネルに割り当て、[送信] ボタンを選択することで映像と音声を切り換えます。

入力チャンネルをすべての出力チャンネルに割り当てる場合は、[出力] に“0”を選択してください。

入力チャンネルを“オフ”にする場合は、[入力] に“0”を選択してください。

※ [スイッチングモード] はメニューの [切換モード] から設定することもできます。

※ 【参照：3.3 節 (P.25)】

## 設定例

| 説明                           | 入力 | 出力 | 画像                                                                                 |
|------------------------------|----|----|------------------------------------------------------------------------------------|
| 入力 2 の映像を出力 5 から出力します。       | 2  | 5  |  |
| 入力 3 の映像をすべての出力チャンネルから出力します。 | 3  | 0  |  |
| 出力 7 から出力される映像をオフにします。       | 0  | 7  |  |

### 3.2.2 ディスプレイ電源をオン / オフする

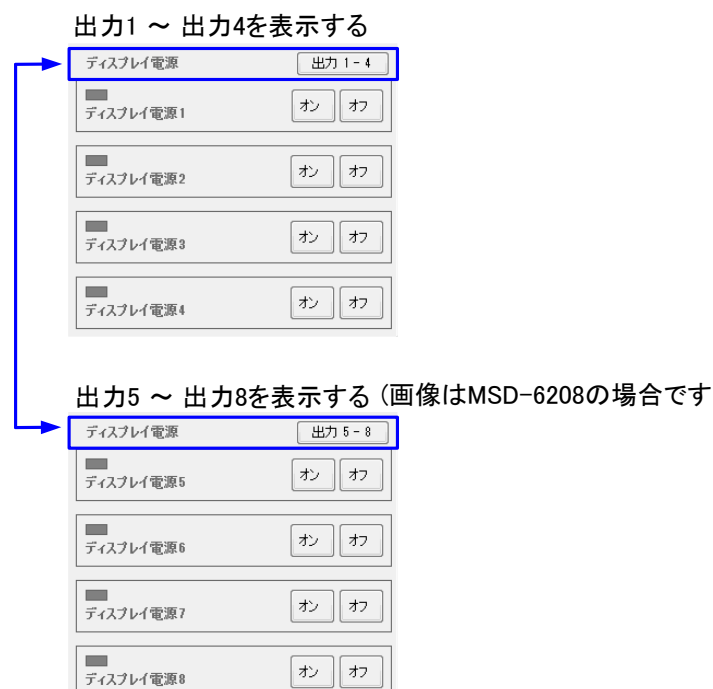
[ディスプレイ電源] の [オン] ボタンまたは [オフ] ボタンを選択すると、  
[ディスプレイ電源] キーに関連付けた外部制御コマンドが実行されます。

ディスプレイ電源 (オン状態): 青色表示



[図 3.5] ディスプレイ電源のオン / オフ

MSD-6206 か MSD-6208 の場合、メインパネルに表示されるディスプレイ電源は「出力 1 ～ 出力 4」または「出力 5 ～ 出力 6 (出力 8)」のどちらかになります。現在表示していない [ディスプレイ電源] キーに関連付けた外部制御コマンドを実行するときは、[出力 1 - 4] ボタンまたは [出力 5 - 8] ボタンを押して操作作用の画面構成を切り換えてください。



[図 3.6] ディスプレイ電源の表示切り換え

【注意】 本機能は、MSD-EX32 には対応していません。

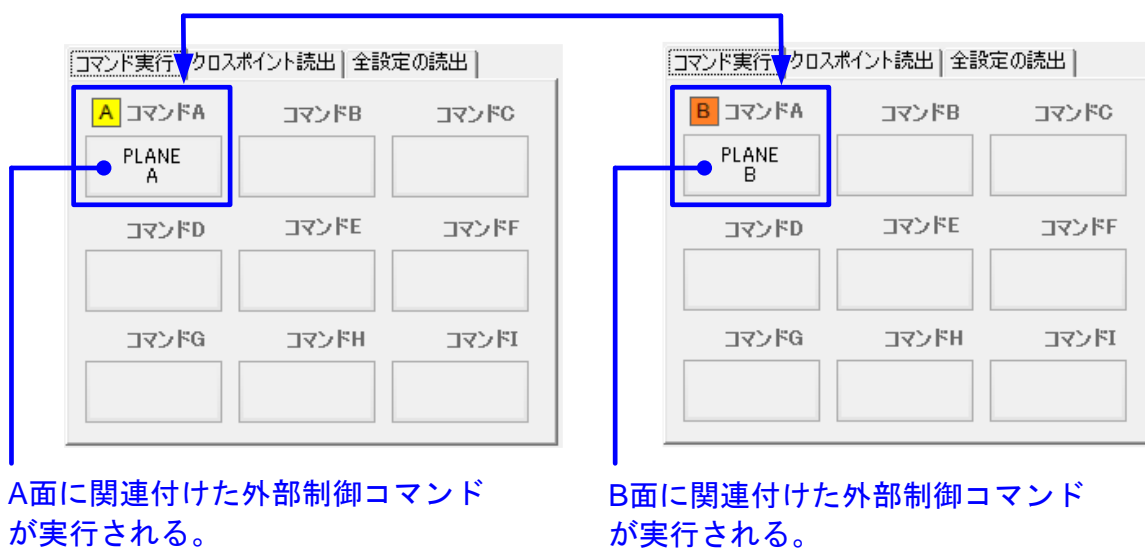
### 3.2.3 外部制御コマンドを実行する

[コマンド実行] の [コマンド] ボタンを選択すると、[コマンド] キーに関連付けた外部制御コマンドが実行されます。



[図 3.7] 外部制御コマンドの実行

便利な使い方として、コマンド実行キーをトグル設定することで、ボタンひとつで外部機器の電源ON/OFFが可能です。



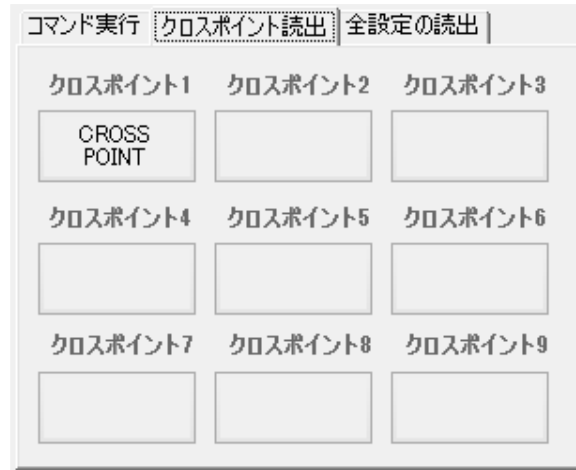
[図 3.8] 外部制御コマンドの実行 (トグル機能を使用した場合)

【注意】本機能は、MSD-501、MSD-502、MSD-701 および MSD-702 には対応していません。

### 3.2.4 保存したクロスポイントを読み出す

[クロスポイント読出] の [クロスポイント] ボタンを選択すると、MSD-Series のメモリ上に保存したクロスポイントが読み出されます。

【参照：3.5.3 項 (P.58)】



[図 3.9] クロスポイントの読み出し

### 3.2.5 保存した MSD-Series の全設定を読み出す

[全設定の読出] の [プリセットメモリ] ボタンを選択すると、MSD-Series のメモリ上に保存した MSD-Series の全設定が読み出されます。

【参照：3.5.5 項 (P.60)】



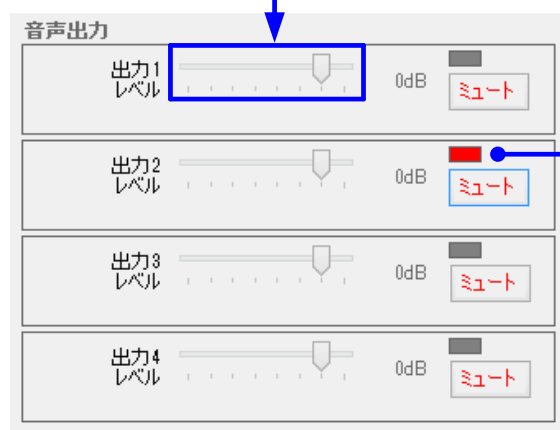
[図 3.10] 全設定の読み出し

### 3.2.6 音声出力レベルを調整する

音声出力レベルの調整と、ミュート（消音）の設定をします。

スライダーバーを右に移動させるとレベルが上がります。  
スライダーバーを左に移動させるとレベルが下がります。

ミュート（オン状態）: 赤色表示



[図 3.11] 音声出力レベルの調整

MSD-6206 か MSD-6208 の場合、メインパネルに表示される音声出力は「出力 1 ～ 出力 4」または「出力 5 ～ 出力 6 (出力 8)」のどちらかになります。現在表示していない音声出力に対して音声出力レベルの調整とミュート（消音）の設定を行うときは、[出力 1 - 4] ボタンまたは [出力 5 - 8] ボタンを押して設定用の画面構成を切り換えてください。



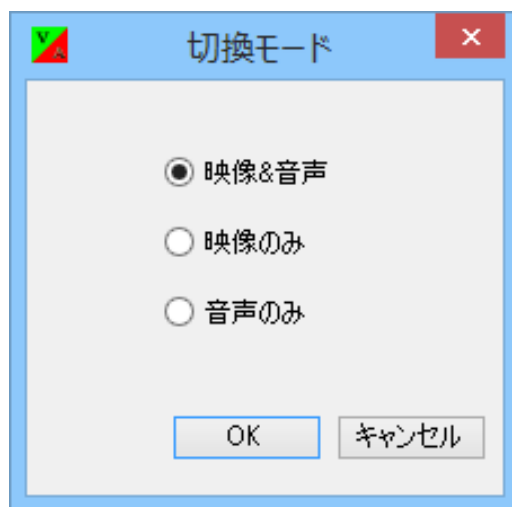
[図 3.12] 音声出力の表示切り換え



### 3.3 切換モード設定

メニュー [設定] メニュー → [切換モード]

設定内容 入出力チャンネルの切換モード (映像&音声 / 映像のみ / 音声のみ) を設定します。



[図 3.13] [切換モード] ダイアログボックス

## 3.4 映像設定

映像入出力と EDID の設定をします。また、入力信号とシンク機器の状態を確認することができます。

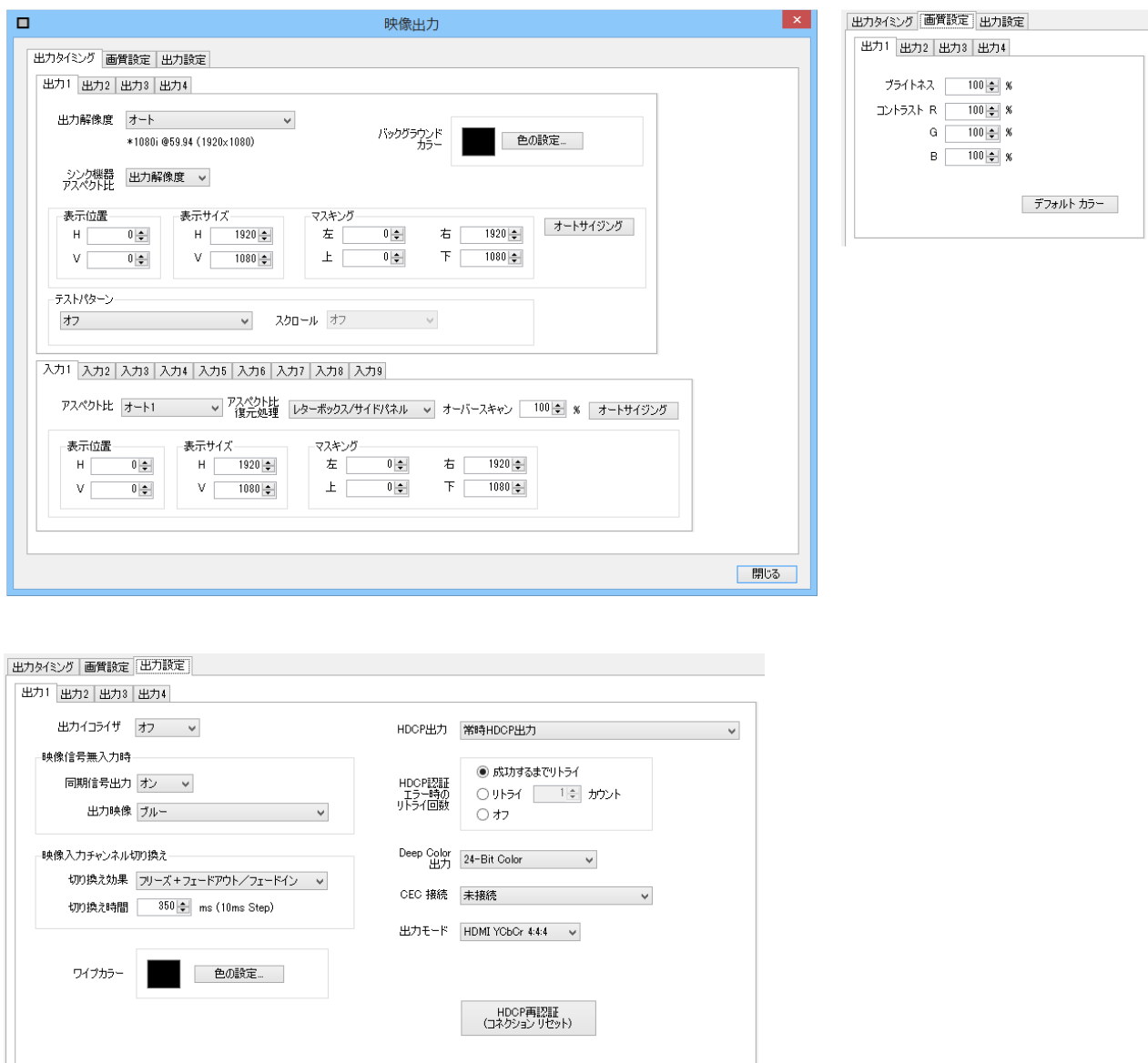
### 3.4.1 映像出力を設定する

メニュー [映像] メニュー → [映像出力]

設定内容 映像出力を設定します。

設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。

#### ●MSD-EX32 を除くすべての対象機種



[図 3.14] [映像出力] ダイアログボックス (MSD-EX32 以外)

# ●MSD-EX32

MSD-EX32 を接続したときの [映像出力] ダイアログボックスは、次の図となります。

このダイアログボックスは、編集とリストに関する画面を表示します。それぞれの画面は、「モード」の選択ボタン ([編集] ボタン・[リスト表示] ボタン) から切り換えることができます。

リストの画面については、「表示」の選択ボタンから、出力タイミング、画質または出力設定の内容を切り換えて表示することもできます。

## ●編集

## ●リスト表示

表示: 出力タイミング      モード: リスト表示

| 出力   | 装着ボード | 解像度                   | バックグラウンドカラー    | アスペクト比 | 表示位置            | 表示サイズ           |
|------|-------|-----------------------|----------------|--------|-----------------|-----------------|
| 出力1  | デジタル  | 1080p @60 (1920x1080) | R255 G128 B255 | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 3840 V: 2160 |
| 出力2  | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 1920 V: 0    | H: 3840 V: 2160 |
| 出力3  | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力4  | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 1080    | H: 3840 V: 2160 |
| 出力5  | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 1920 V: 1080 | H: 3840 V: 2160 |
| 出力6  | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力7  | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力8  | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力9  | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力10 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力11 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力12 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力13 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力14 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力15 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力16 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力17 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力18 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力19 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力20 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力21 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力22 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力23 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |
| 出力24 | デジタル  | オート                   | R0 G0 B0       | 出力解像度  | H: 0 V: 0       | H: 1920 V: 1080 |

コピー   貼り   取消   削除      開じる

[図 3.15] [映像出力] ダイアログボックス (MSD-EX32)

### 3.4.2 映像入力を設定する

メニュー [映像] メニュー → [映像入力]

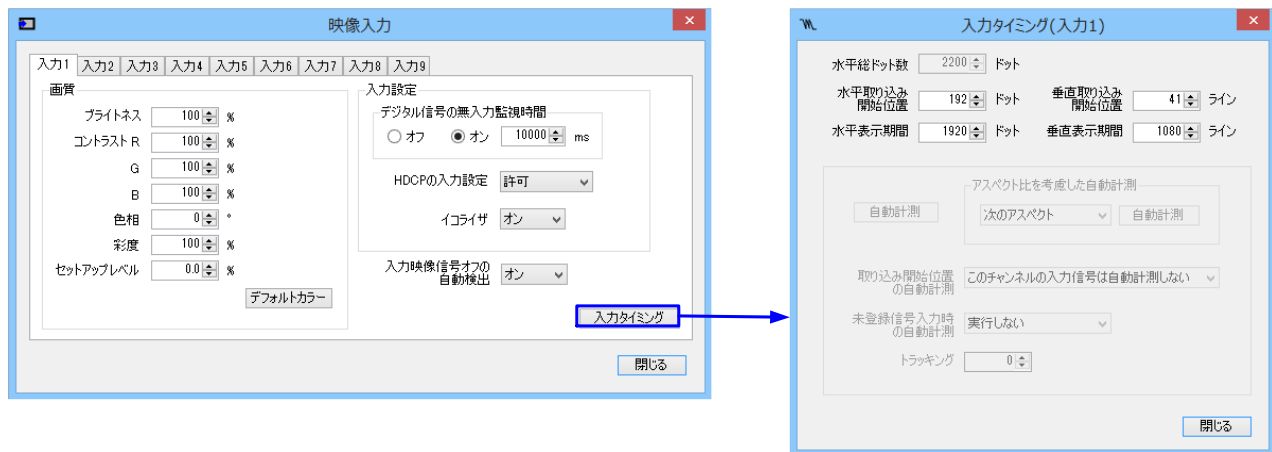
設定内容 映像入力を設定します。

入力タイミングを設定する場合は [入力タイミング] ボタンを選択してください。

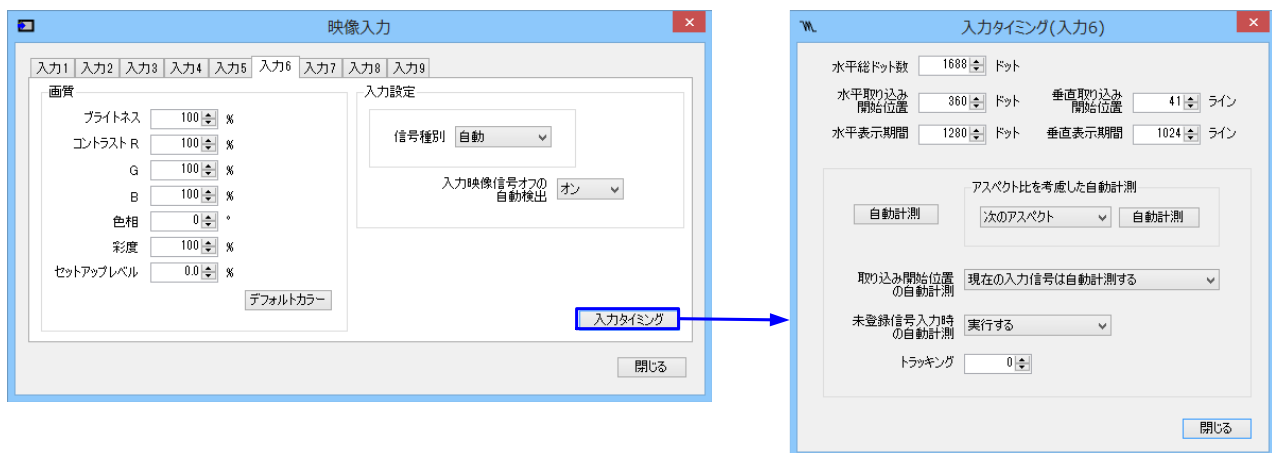
設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。

#### ●MSD-EX32 を除くすべての対象機種

##### ●デジタル入力



##### ●アナログ入力

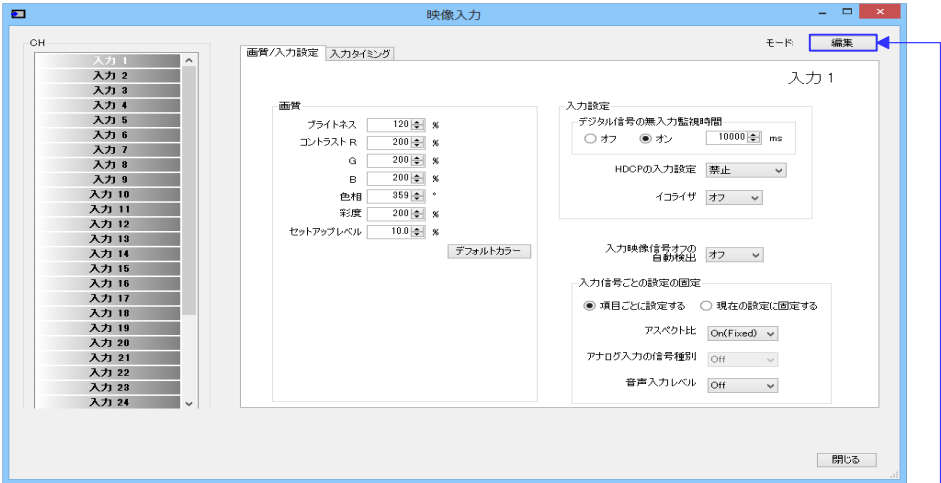


[図 3.16] [映像入力] と [入力タイミング] のダイアログボックス (MSD-EX32 以外)

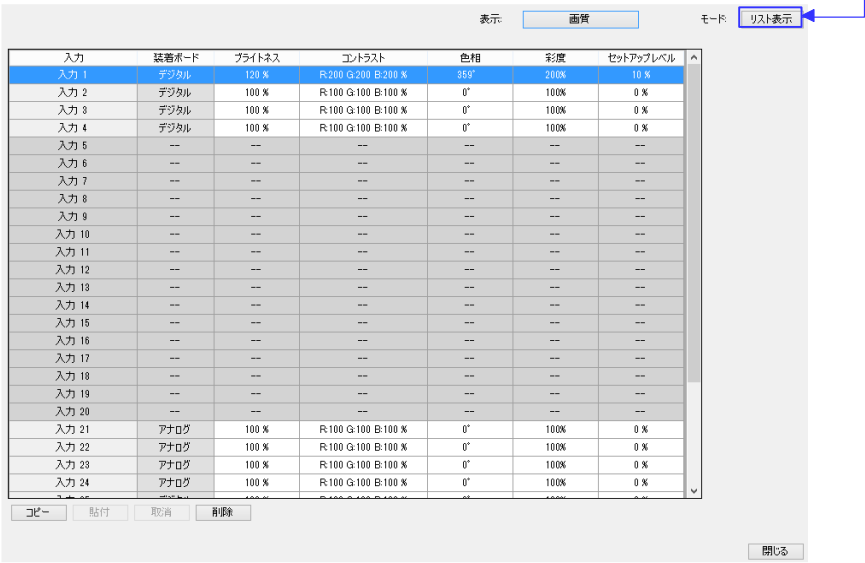
●MSD-EX32

MSD-EX32 を接続したときの [映像入力] ダイアログボックスは、次の図となります。  
このダイアログボックスは、編集とリストに関する画面を表示します。それぞれの画面は、「モード」の選択ボタン ([編集] ボタン・[リスト表示] ボタン) から切り換えることができます。  
リストの画面については、「表示」の選択ボタンから、画質、入力設定または入力タイミングの内容を切り換えて表示することもできます。

●編集



●リスト表示



[図 3.17] [映像入力] ダイアログボックス (MSD-EX32)

### 3.4.3 EDID を設定する

メニュー [映像] メニュー → [EDID]

設定内容 MSD-Series に接続されたソース機器に送信する EDID を設定します。また、出力先のシンク機器の EDID 情報の確認と、EDID データのコピーもできます。

EDID 情報は、約 3 秒間隔で自動更新され、[EDID] ダイアログボックスに表示されます。

[更新] ボタンを押すと、自動更新時間を待つことなく情報が更新されます。

#### ●MSD-EX32 を除くすべての対象機種

##### ●デジタル入力 (入力1 ～ 入力5)

The screenshot shows the 'EDID' dialog box. At the top, there are tabs for '入力1' through '入力9'. The '入力1' tab is selected. The main area is divided into several sections: 'EDIDデータ' (EDID Data) with a dropdown for '内蔵 EDID'; 'パソコン用入力解像度' (PC Input Resolution) set to '1080p(1920x1080)'; 'AV機器用入力解像度' (AV Device Input Resolution) set to 'オート'; 'DeepColor 入力' (DeepColor Input) set to '24-Bit Color'; '音声フォーマット' (Audio Format) with a list of options like PCM, Dolby Digital, AAC, etc., each with a '最大サンプリング周波数' (Maximum Sampling Frequency) dropdown; and 'スピーカー' (Speaker) settings including 'スピーカー数' (Number of Speakers) set to 2 and various channel options like FL/FR, LFE, etc. There are '登録' (Register) buttons for the audio and speaker sections. Below these is the '出力1' (Output 1) section showing 'MSD-702', '1920x1080 148.50MHz', 'HDMI-RGB/YCbCr422/YCbCr444-24BIT COLOR', and 'LINEAR PCM-32/44.1/48kHz-16/20/24BIT-2CHANNEL'. An '更新' (Update) button is next to it. At the bottom is the 'EDID コピー' (EDID Copy) section with '出力チャンネル番号' (Output Channel Number) set to 1, 'コピーデータ番号' (Copy Data Number) set to 1, and a '名前(機器本体登録用)' (Name (Device Body Registration)) field. A 'コピー' (Copy) button is next to the name field. A note below says '半角英数字で最大10文字入力できます。' (Maximum 10 characters input with half-width alphanumeric characters). A '閉じる' (Close) button is at the bottom right.

##### ●アナログ入力 (入力6 ～ 入力9)

The screenshot shows the 'EDID' dialog box with the '入力6' tab selected. The 'パソコン用入力解像度' (PC Input Resolution) dropdown is set to 'UXGA(1600x1200)'. The rest of the dialog is empty.

[図 3.18] [EDID] ダイアログボックス (MSD-EX32 以外)

●MSD-EX32

MSD-EX32 を接続したときの [EDID] ダイアログボックスは、次の図となります。  
このダイアログボックスは、編集とリストに関する画面を表示します。それぞれの画面は、「モード」の選択ボタン ([編集] ボタン・[リスト表示] ボタン) から切り換えることができます。

●編集

モード: 編集

入力: 1 入力1

EDIDデータ  
コピーデータ32

パソコン用入力解像度  
QWxGA(2048x1152)

AV機器用入力解像度  
未使用

音声フォーマット  
PCM 最大サンプリング周波数 192 kHz

スピーカー  
スピーカー数 8

☒ FL/FR ☒ RLG/RRG  
☐ LFE ☒ FLW/FRW  
☐ FC ☒ FLH/FRH  
☐ RL/RR ☐ TC  
☐ RC ☐ FCH  
☐ FLC/FRG

登録

出力: 1 出力1

UNCONNECTED

更新

EDID コピー

コピーデータ番号 1

名前(機器本体登録用)

コピー

半角英数字で最大10文字入力できます。

閉じる

●リスト表示

モード: リスト表示

| 入力    | 装着ボード | EDID データ | パソコン用入力解像度            | AV機器用入力解像度 |
|-------|-------|----------|-----------------------|------------|
| 入力 1  | デジタル  | コピーデータ32 | QWxGA @60 (2048x1152) | 未使用        |
| 入力 2  | デジタル  | 内蔵 EDID  | 1080p @60 (1920x1080) | オート        |
| 入力 3  | デジタル  | 内蔵 EDID  | 1080p @60 (1920x1080) | オート        |
| 入力 4  | デジタル  | 内蔵 EDID  | 1080p @60 (1920x1080) | オート        |
| 入力 5  | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 6  | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 7  | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 8  | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 9  | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 10 | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 11 | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 12 | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 13 | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 14 | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 15 | --    | --       | --                    | --         |
| 入力 16 | --    | --       | --                    | --         |

コピー 貼付 取消 削除

[図 3.19] [EDID] ダイアログボックス (MSD-EX32)

### 3.4.4 入力信号とシンク機器の状態を表示する

メニュー [映像] メニュー → [ステータス表示]

設定内容 入力信号とシンク機器の状態を表示します。

入力信号とシンク機器の状態は、約3秒間隔で自動更新され、[入力信号 / シンク機器の状態表示] ダイアログボックスに表示されます。[更新] ボタンを押すと、自動更新時間を待つことなく情報が更新されます。



[図 3.20] [入力信号 / シンク機器の状態表示] ダイアログボックス

【注意】 本機能は、MSD-EX32 には対応していません。



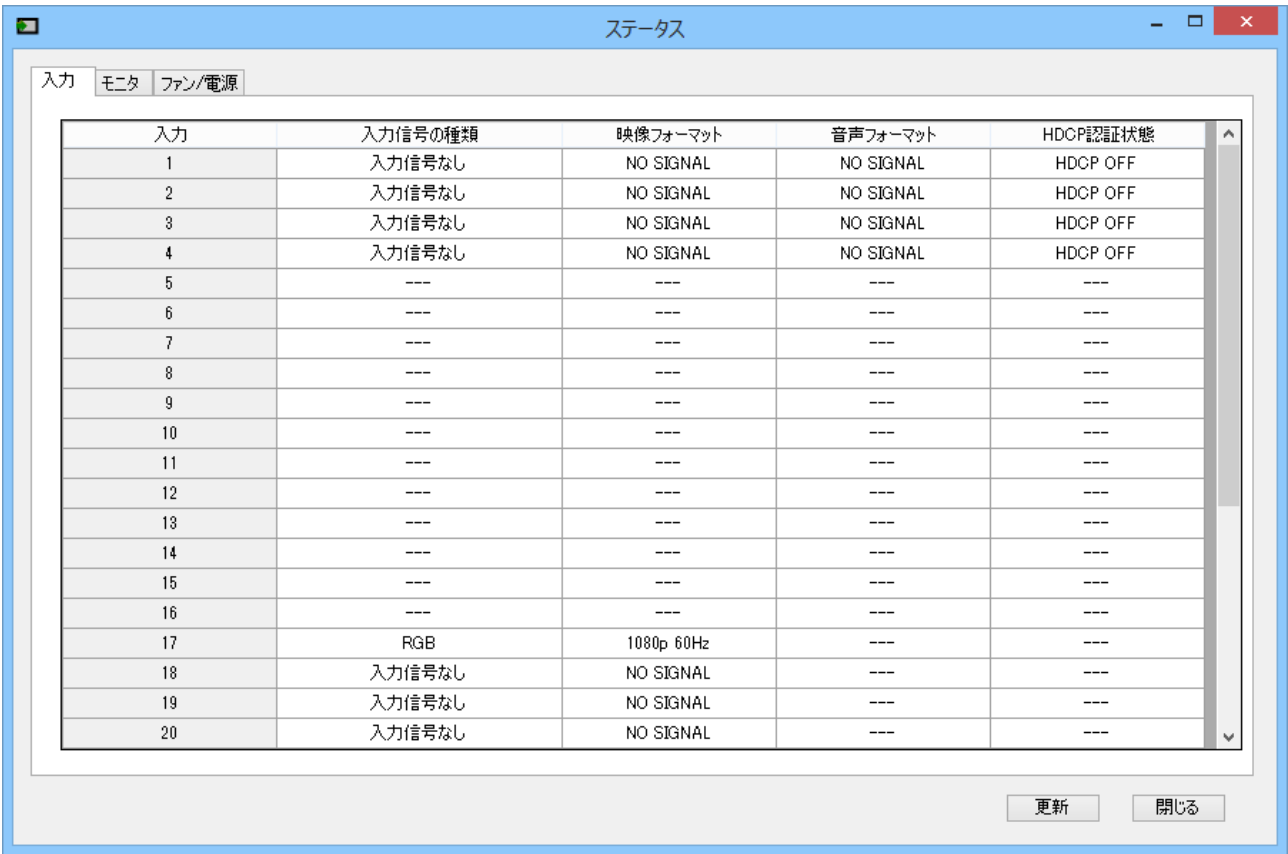
3.4.5 各種ステータスの状態を表示する

メニュー [映像] メニュー → [ステータス表示]

設定内容 次のステータスを表示します。

- ・ 入力信号の種類、映像フォーマット、音声フォーマット、HDCP 認証状態
- ・ 映像フォーマットと HDCP 認証状態
- ・ ファンのステータス、回転数と電源のステータス (電圧)

ステータス表示は、約 3 秒間隔で自動更新されます。[更新] ボタンを選択すると、自動更新時間を待つことなく画面の表示内容が更新されます。



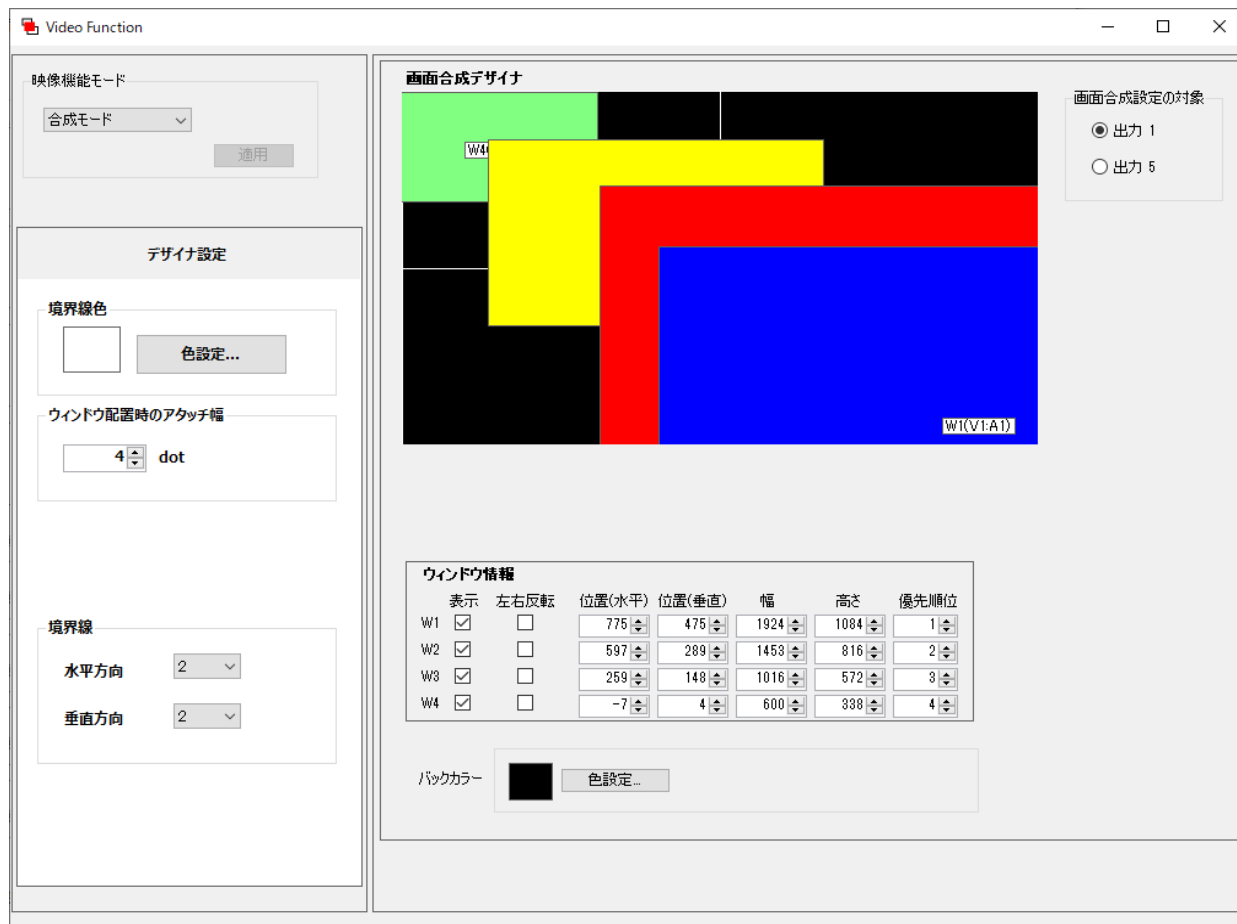
[図 3.21] [ステータス] ダイアログボックス

【注意】 本機能は、MSD-EX32 のみ対応しています。

### 3.4.6 映像機能を設定する

**メニュー** [映像] メニュー → [映像機能設定]

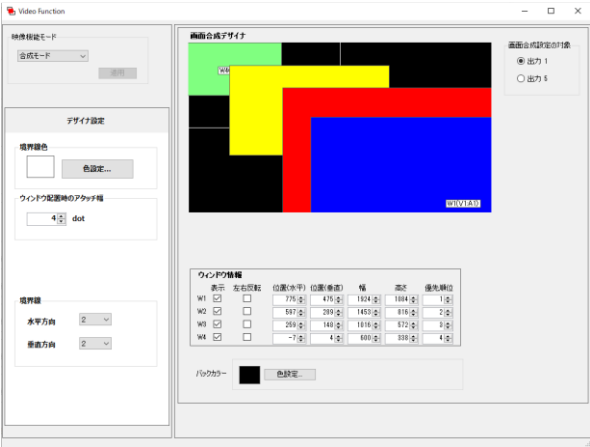
**設定内容** [映像機能モード] から“合成モード”を選び、画面合成に関する設定を行います。  
各ウィンドウに対して優先順位、表示・非表示、左右反転を設定してください。  
また、“4K モード”を選ぶと MSD-Series は 4K@30 の映像信号の入出力が可能になります。  
どちらのモードも使用しない場合は”通常モード”を選択して下さい。左右反転の設定のみ設定可能です。



[図 3.22] [映像機能] ダイアログボックス (合成モード)

【注意】本機能は、MSD-6203、MSD-6204、MSD-6206 および MSD-6208 のみ対応しています。

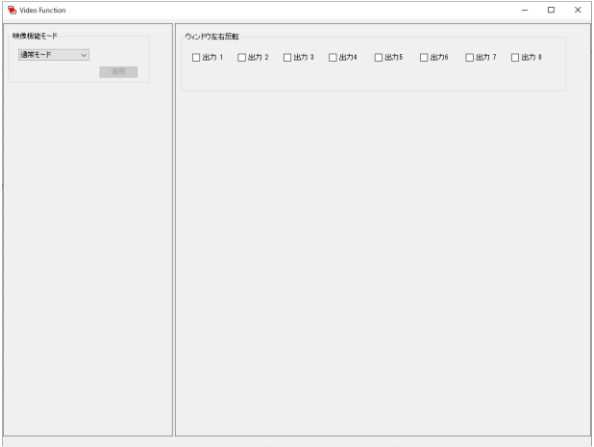
●合成モード



●4Kモード



●通常モード



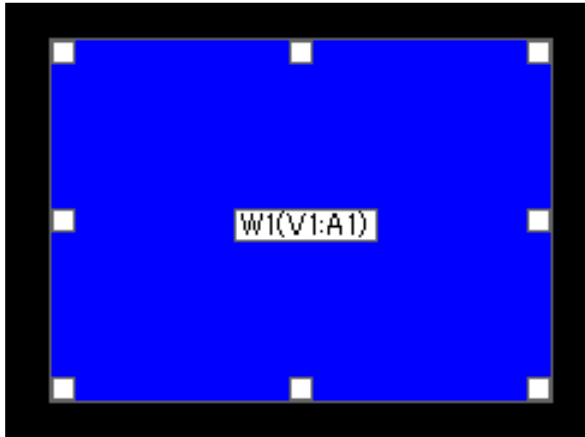
[図 3.23] [映像機能モード] 各モードの画面表示

## 合成モード

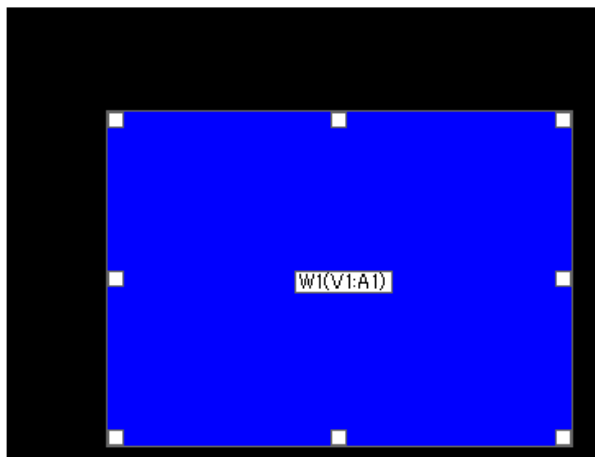
### ■画面合成デザイナー

例) ウィンドウ 1 の表示位置を変更する

手順 1 : ウィンドウ 1 (=W1) を選択します。W1 と表示されたラベルのある四角形の領域が、ウィンドウ 1 です。

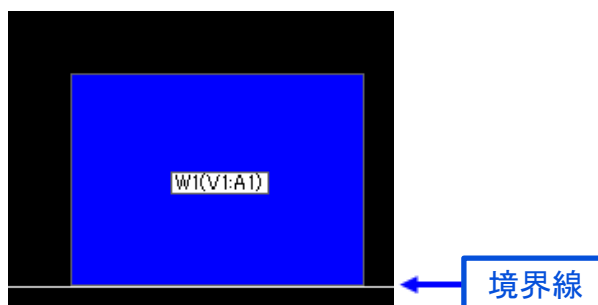


手順 2 : 左クリックしたまま、ウィンドウをドラッグして移動します。



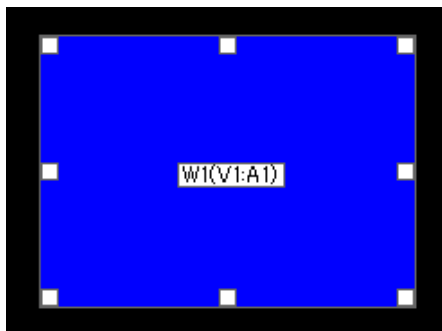
例) ウィンドウ 1 を境界線に位置付ける

境界線の付近にウィンドウを配置します。ウィンドウ 1 の境界線側の端が境界線と重なるように、ウィンドウ 1 の位置が修正されます。

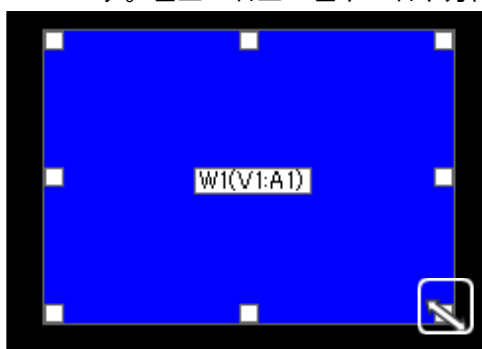


例) ウィンドウ 1 の表示サイズを変更する

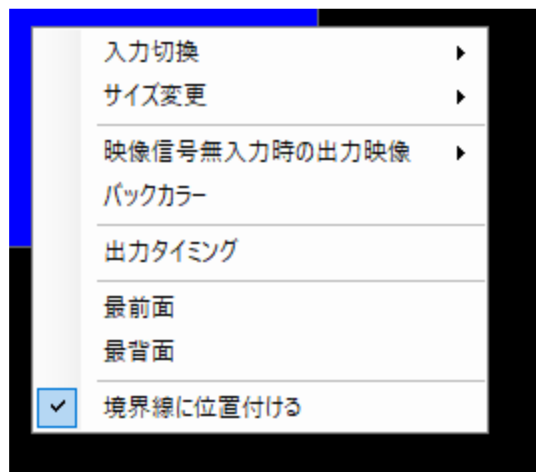
手順 1 : ウィンドウ 1 をクリックします。



手順 2 : 白い四角形を左クリックしたままドラッグすると、ウィンドウ 1 の表示サイズが変更できます。左上・右上・左下・右下方向へのサイズ変更は、縦横比が維持されます。



ウインドウを選択し、右クリックすると、プルダウンメニューが表示されます。



#### 入力切替

ウインドウの映像・音声の入力を切り換えます。

音声の切替は、ウインドウ 1 のみ行うことができます。ウインドウ 1 の音声の入力が合成画面の音声となります。

#### サイズ変更

ウインドウの表示サイズを変更します。

#### 映像信号無入力時の出力映像

映像信号無入力時にウインドウに出力する映像を設定します。

#### バックカラー

[映像信号無入力時の出力映像] で“バックカラー”を選択した場合に、ウインドウに出力する映像を設定します。

#### 出力タイミング

出力タイミングの設定画面を開きます。設定画面は **P.26** をご覧ください。

#### 最前面

選択したウインドウを、最前面に表示させます。

#### 最背面

選択したウインドウを、最背面に表示させます。

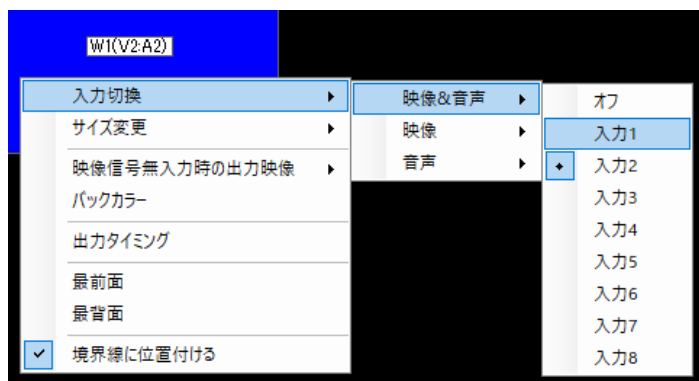
#### 境界線に位置付ける

境界線の近くにウインドウがある場合、ウインドウの位置を境界線に合わせて配置します。設定を変更する場合は再度クリックしてください。

(チェックあり：境界線に位置付ける、チェックなし：境界線に位置付けしない)

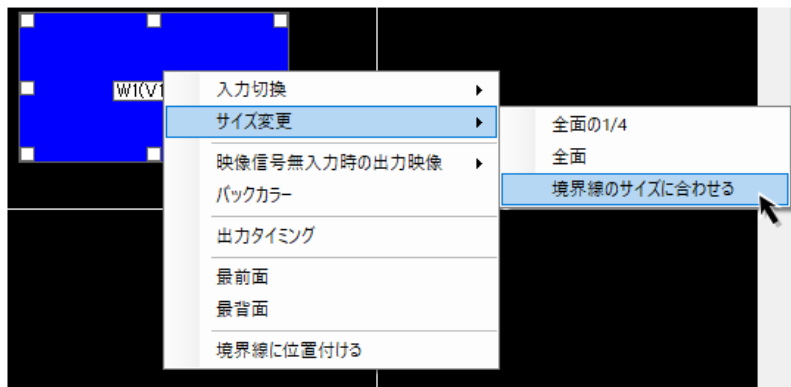
#### 例) ウインドウ 1 の映像・音声出力に入力 1 を選択する

ウインドウ 1 を選択し、右クリックしてプルダウンメニューで“入力切替”→“映像&音声”→“入力 1”を選択します。ウインドウ 1 の入力チャンネルが入力 1 になります。



例) ウィンドウ 1 の表示を境界線のサイズに合わせる

手順 1: ウィンドウ 1 を選択し、右クリックしてプルダウンメニューで“サイズ変更” → “境界線のサイズに合わせる”を選択します。



### ●サイズ変更

全面の 1/4

全体の 1/4 の画面サイズに変更する。

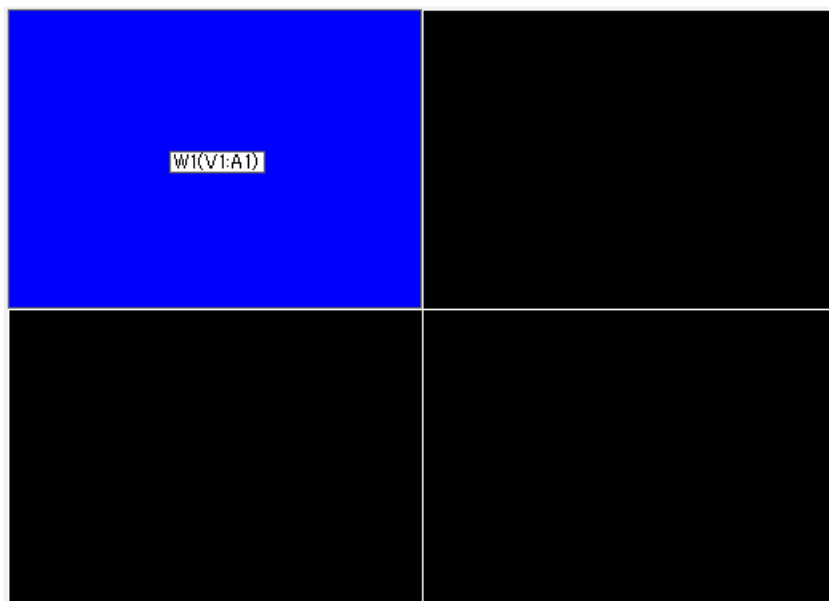
全面

全体の画面サイズに変更する。

境界線のサイズに合わせる

現在のウィンドウを囲む境界線のサイズに合わせる。

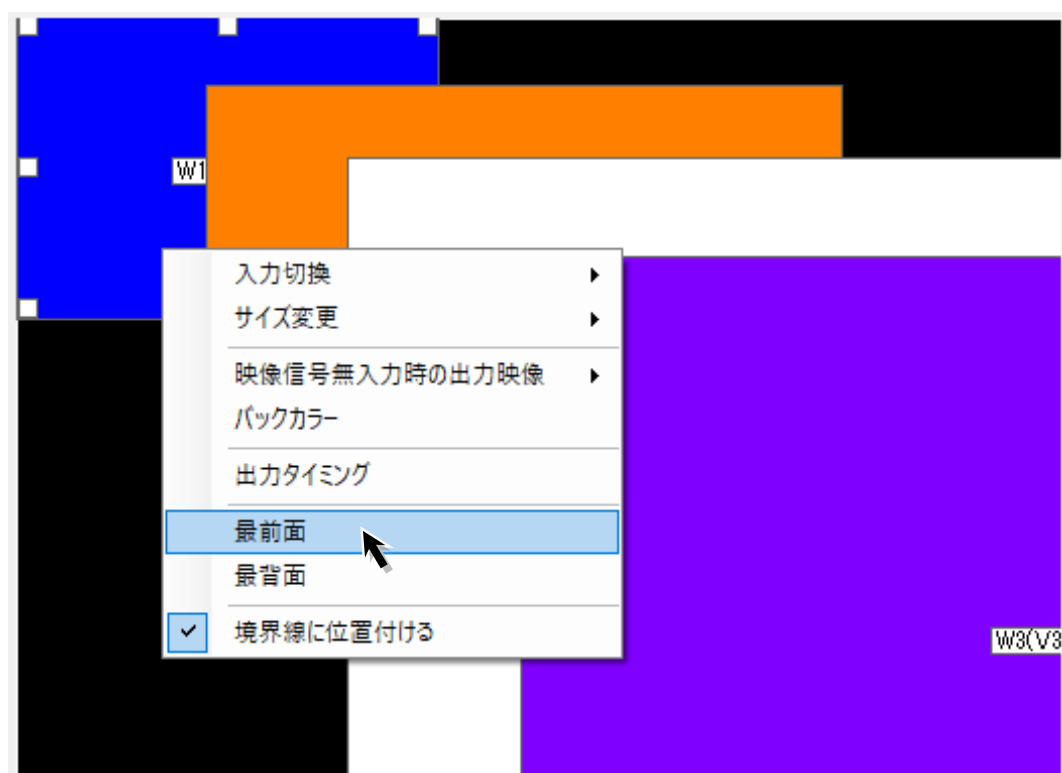
手順 2: 境界線に合わせてサイズ変更されます。



※ ウィンドウは境界線の内側に配置してください。境界線上にウィンドウを配置している場合 (その境界線を含む)、境界線の外側の境界線に合わせて、ウィンドウサイズが変更されてしまう場合があります。ご注意ください。

例) ウィンドウ 1 を最前面 (最背面) に表示する

ウィンドウ 1 を選択し、右クリックしてプルダウンメニューで“最前面” (“最背面”) を選択します。ウィンドウ 1 が最前面 (最背面) に表示されます。





## ■ウインドウ情報

ウインドウ情報には、現在の各ウインドウの座標位置 (水平、垂直) / サイズ (幅、高さ)、優先順位が表示されます。

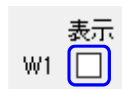
| ウインドウ情報 |                                     |                                     |        |        |      |     |      |
|---------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------|--------|------|-----|------|
|         | 表示                                  | 左右反転                                | 位置(水平) | 位置(垂直) | 幅    | 高さ  | 優先順位 |
| W1      | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | 541    | 164    | 1153 | 648 | 2    |
| W2      | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | 230    | 78     | 782  | 441 | 3    |
| W3      | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | 4      | 0      | 508  | 285 | 4    |
| W4      | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 960    | 256    | 1779 | 999 | 1    |

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

- ① W1 ~ W4      ウインドウ番号 (W1 : ウインドウ 1、W2 : ウインドウ 2、W3 : ウインドウ 3、W4 : ウインドウ 4)
- ② 表示          ウインドウの表示状態を設定します。(チェックあり : 表示、チェックなし : 非表示)
- ③ 左右反転      ウインドウの左右反転を設定します。(チェックあり : 左右反転する、チェックなし : 左右反転しない)
- ④ 位置 (水平)    ウインドウの水平位置を設定します。
- ⑤ 位置 (垂直)    ウインドウの垂直位置を設定します。
- ⑥ 幅              ウインドウの水平サイズを設定します。
- ⑦ 高さ            ウインドウの垂直サイズを設定します。
- ⑧ 優先順位      ウインドウ表示の順番を設定します。  
数値が低いウインドウから前面に表示されます。

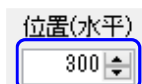
## 例) ウィンドウ 1 を非表示にする

ウィンドウを非表示にする場合は、“表示”のチェックを外します。ウィンドウを表示する場合は再度、“表示”をチェックしてください。



## 例) ウィンドウ 1 の位置 (水平) を 300 dot にする

ウィンドウ 1 の位置 (水平) に“300”と入力します。



## 例) ウィンドウ 2 の優先順位を 1 (最前面) にする

ウィンドウ 2 の優先順位に“1”と入力します。

| ウィンドウ情報 |                                     |                                     |        |        |      |     |      |
|---------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------|--------|------|-----|------|
|         | 表示                                  | 左右反転                                | 位置(水平) | 位置(垂直) | 幅    | 高さ  | 優先順位 |
| W1      | <input type="checkbox"/>            | <input type="checkbox"/>            | 300    | 164    | 1153 | 648 | 2    |
| W2      | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | 230    | 78     | 782  | 441 | 1    |
| W3      | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>            | 4      | 0      | 508  | 285 | 3    |
| W4      | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 960    | 256    | 1779 | 999 | 4    |

## ■バックカラー

例) 画面合成時の背景色を変更する

手順 1 : バックカラーの“色設定”をクリックします。



手順 2 : 色の設定が表示されます。変更したい色を選択し、“OK” をクリックしてください。



## ■画面合成設定の対象

例) [画面合成デザイナー] で設定する出力を出力 5 に変更する

出力 5 を選択します。[画面合成デザイナー] の表示が、出力 5 の画面合成の設定に変更されます。



■ デザイナ設定

デザイナ設定

境界線色

色設定...

ウインドウ配置時のアタッチ幅

5

dot

境界線

水平方向

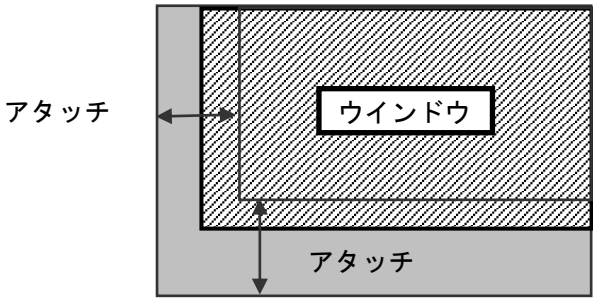
2

垂直方向

2

- ① 境界線色
- ② ウインドウ配置時のアタッチ幅

境界線の色を設定します。  
ウインドウを位置付ける時の幅を設定します。



- ③ 境界線

アタッチ幅にウインドウの表示位置が含まれる場合、境界線にウインドウを位置付けます。  
境界線の分割数を設定します。

## 通常モード

### ■ウインドウ左右反転

例) 出力 1 の出力映像を左右反転させる

出力 1 にチェックをします。左右反転していない映像を再度出力する場合はチェックを外してください。

#### ウインドウ左右反転

☒ 出力 1    ☐ 出力 2    ☐ 出力 3    ☐ 出力 4    ☐ 出力 5    ☐ 出力 6

### 3.4.7 PinP を設定する

メニュー [映像] メニュー → [PinP]

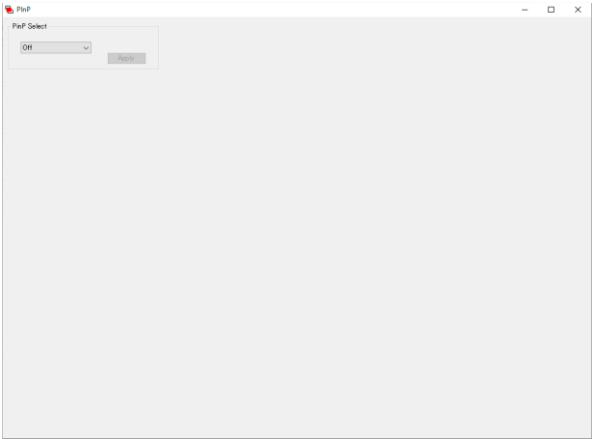
設定内容 [PinP 出力] から “Pattern 1” ～ “Pattern 5” を選び、PinP に関する設定を行います。



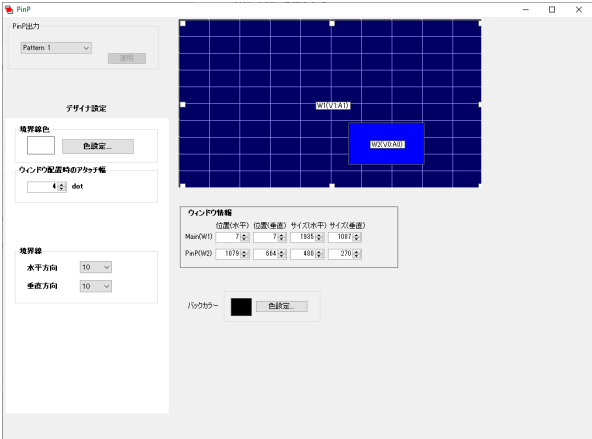
【図 3.24】 [PinP] ダイアログボックス

【注意】本機能は、MSD-S51、MSD-S52、MSD-S71、MSD-S72 および MSD-701AMP のみ対応しています。

●オフ



●Pattern 1 ~ Pattern 5



[図 3.25] [映像機能モード] 各出力の画面表示

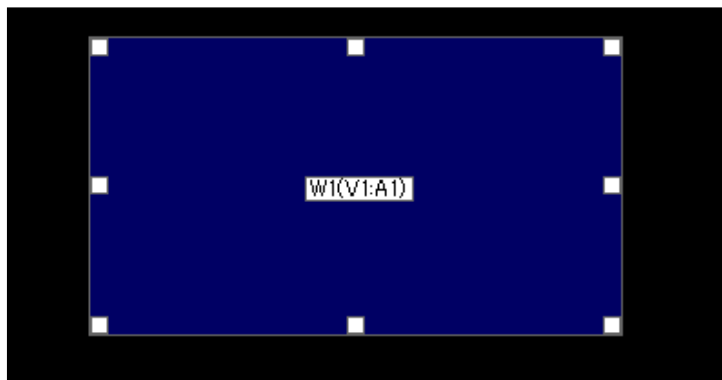


以下は [PinP 出力] で “Pattern 1” ～ “Pattern 5” を選択した場合の設定方法の説明になります。

## ■画面合成デザイナー

例) メインウィンドウの表示位置を変更する

手順 1 : メインウィンドウ (=W1) を選択します。W1 と表示されたラベルのある四角形の領域が、メインウィンドウです。

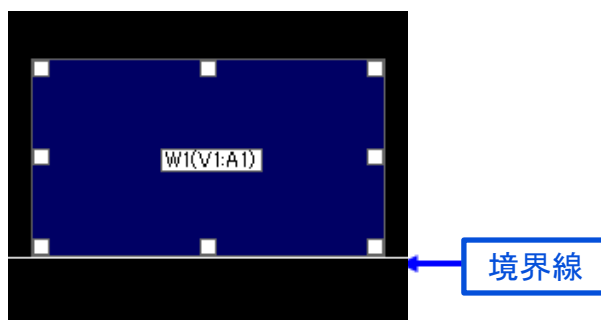


手順 2 : 左クリックしたまま、ウィンドウをドラッグして移動します。



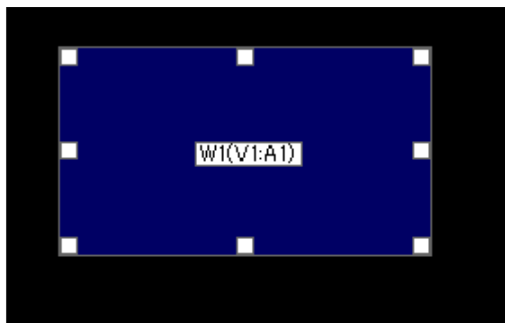
例) メインウィンドウを境界線に位置付ける

境界線の付近にウィンドウを配置します。ウィンドウの境界線側の端が境界線と重なるように、ウィンドウの位置が修正されます。

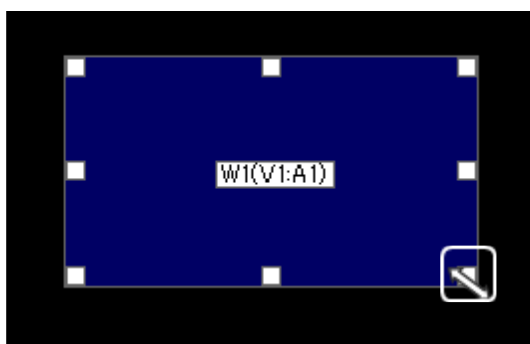


例) メインウィンドウの表示サイズを変更する

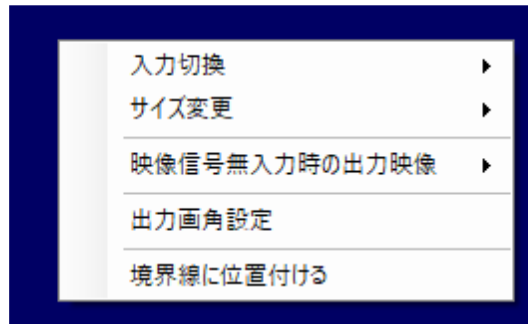
手順 1 : メインウィンドウをクリックします。



手順 2 : 白い四角形を左クリックしたままドラッグすると、メインウィンドウの表示サイズが変更できます。左上・右上・左下・右下方向へのサイズ変更は、縦横比が維持されます。



ウインドウを選択し、右クリックすると、プルダウンメニューが表示されます。



#### 入力切換

ウインドウの映像・音声の入力を切り換えます。

音声の切換は、メインウインドウのみ行うことができます。メインウインドウの音声の入力が出力1から出力される音声となります。

#### サイズ変更

ウインドウの表示サイズを変更します。

#### 映像信号無入力時の出力映像

映像信号無入力時にウインドウに出力する映像を設定します。

#### 出力画角設定

出力画角設定の設定画面を開きます。設定画面は **P.26** をご覧ください。

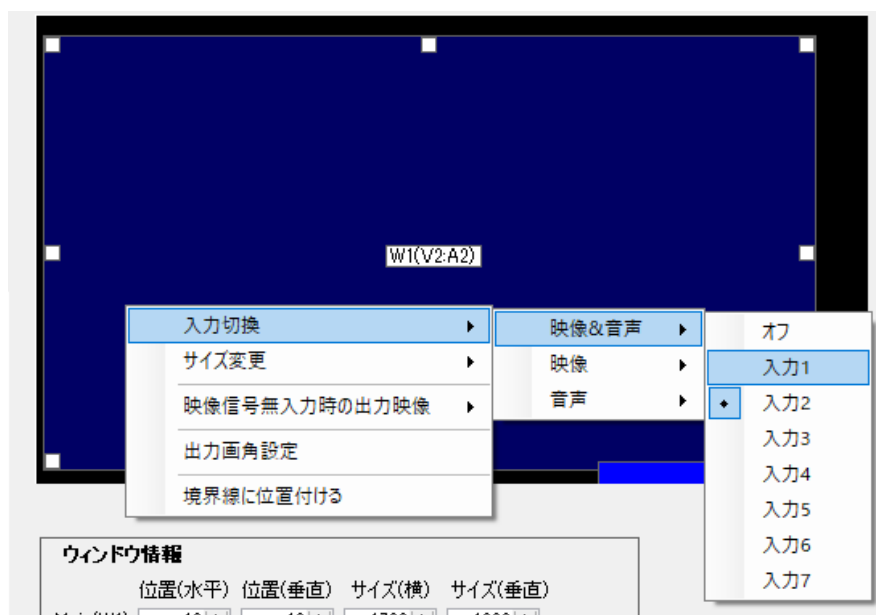
#### 境界線に位置付ける

境界線の近くにウインドウがある場合、ウインドウの位置を境界線に合わせて配置します。設定を変更する場合は再度クリックしてください。

(チェックあり：境界線に位置付ける、チェックなし：境界線に位置付けしない)

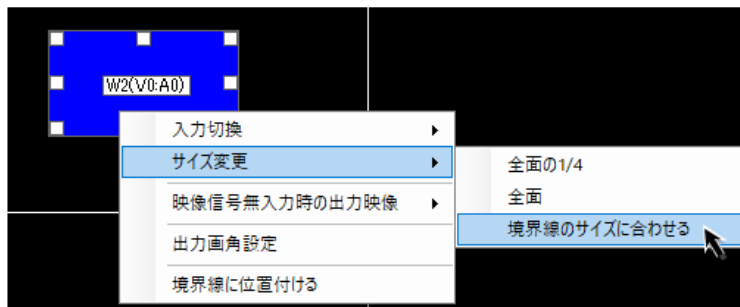
例) メインウインドウの映像・音声出力に入力1を選択する

メインウインドウを選択し、右クリックしてプルダウンメニューで“入力切換”→“映像&音声”→“入力1”を選択します。メインウインドウの入力チャンネルが入力1になります。



例) サブウィンドウの表示を境界線のサイズに合わせる

手順 1 : サブウィンドウ (=W2) を選択し、右クリックしてプルダウンメニューで“サイズ変更” → “境界線のサイズに合わせる” を選択します。



●サイズ変更

全面の 1/4

全体の 1/4 の画面サイズに変更する。

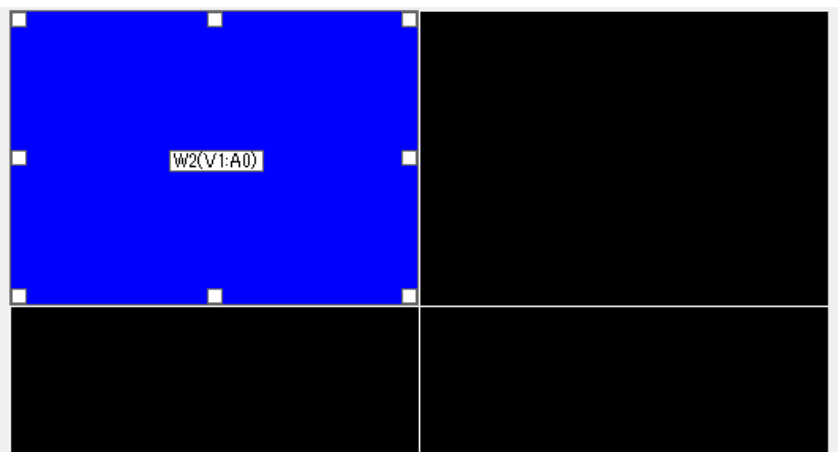
全面

全体の画面サイズに変更する。

境界線のサイズに合わせる

現在のウィンドウを囲む境界線のサイズに合わせる。

手順 2 : 境界線に合わせてサイズ変更されます。



※ ウィンドウは境界線の内側に配置してください。境界線上にウィンドウを配置している場合（その境界線を含む）、境界線の外側の境界線に合わせて、ウィンドウサイズが変更されてしまう場合があります。ご注意ください。

## ■ウインドウ情報

ウインドウ情報には、現在の各ウインドウの座標位置 (水平、垂直) / サイズ (水平、垂直) が表示されます。

|          | 位置(水平)                            | 位置(垂直)                           | サイズ(水平)                           | サイズ(垂直)                           |
|----------|-----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| Main(W1) | <input type="text" value="7"/>    | <input type="text" value="7"/>   | <input type="text" value="1935"/> | <input type="text" value="1087"/> |
| PinP(W2) | <input type="text" value="1079"/> | <input type="text" value="664"/> | <input type="text" value="480"/>  | <input type="text" value="270"/>  |

① ↑
② ↑
③ ↑
④ ↑
⑤ ↑

- |             |                                                    |
|-------------|----------------------------------------------------|
| ① Main、PinP | ウインドウ番号 (Main (W1) : メインウインドウ、PinP (W2) : サブウインドウ) |
| ② 位置 (水平)   | ウインドウの水平位置を設定します。                                  |
| ③ 位置 (垂直)   | ウインドウの垂直位置を設定します。                                  |
| ④ サイズ (水平)  | ウインドウの水平サイズを設定します。                                 |
| ⑤ サイズ (垂直)  | ウインドウの垂直サイズを設定します。                                 |

例) メインウインドウの位置 (水平) を 300 dot にする

メインウインドウの位置 (水平) に” 300” と入力します。

| 位置(水平)                           |
|----------------------------------|
| <input type="text" value="300"/> |

## ■バックカラー

例) PinP 出力時の背景色を変更する

手順 1 : バックカラーの“色設定”をクリックします。



手順 2 : 色の設定が表示されます。変更したい色を選択し、“OK” をクリックしてください。



■ デザイナ設定

デザイナ設定

境界線色

色設定...

ウインドウ配置時のアタッチ幅

5

dot

境界線

水平方向

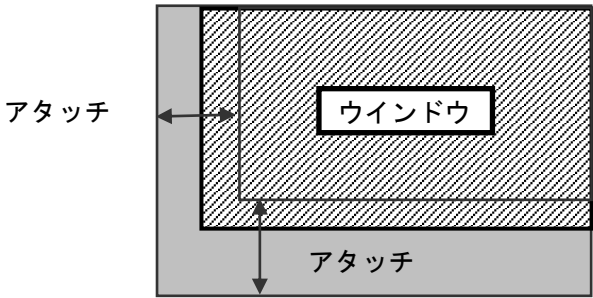
2

垂直方向

2

- ① 境界線色
- ② ウインドウ配置時のアタッチ幅

境界線の色を設定します。  
ウインドウを位置付ける時の幅を設定します。



- ③ 境界線

アタッチ幅にウインドウの表示位置が含まれる場合、境界線にウインドウを位置付けます。  
境界線の分割数を設定します。

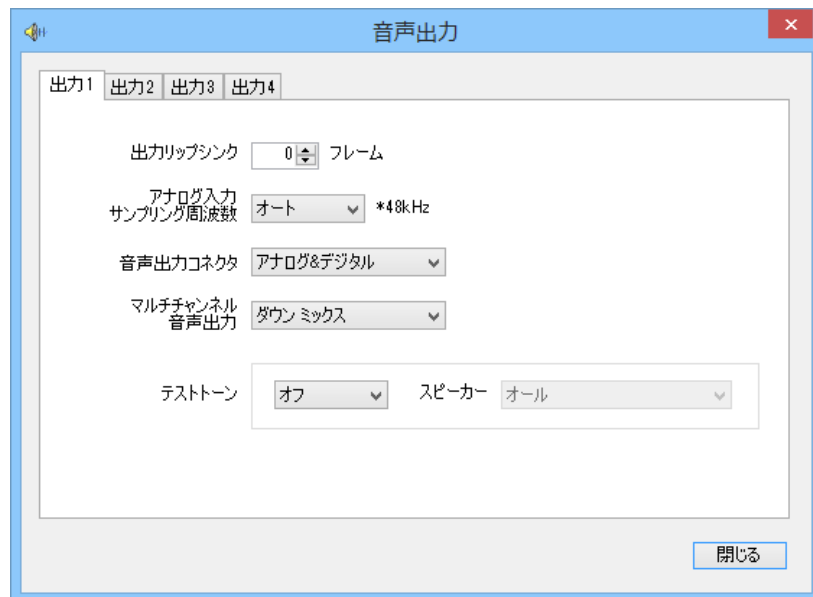
## 3.5 音声設定

音声の設定をします。

### 3.5.1 音声出力を設定する

**メニュー** [音声] メニュー → [音声出力]

**設定内容** 音声出力を設定します。  
設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。

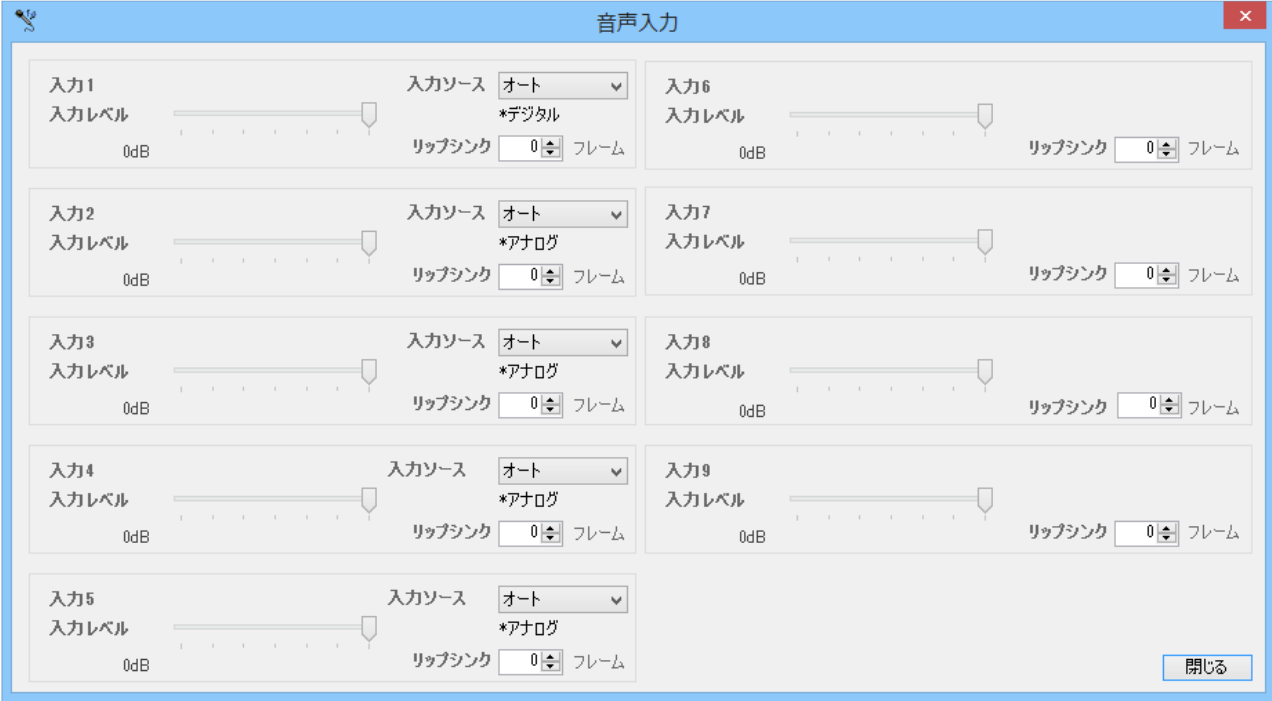


[図 3.26] [音声出力] ダイアログボックス



### 3.5.2 音声入力を設定する

|      |                                         |
|------|-----------------------------------------|
| メニュー | [音声] メニュー → [音声入力]                      |
| 設定内容 | 音声入力を設定します。<br>設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。 |



[図 3.27] [音声入力] ダイアログボックス

3.5.3 クロスポイントを保存する

メニュー [プリセットメモリ] メニュー → [クロスポイント] → [保存]  
設定内容 現在のクロスポイントを MSD-Series のクロスポイントメモリに保存します。

クロスポイント No. 1

クロスポイント名  
(設定ファイル登録用)

CROSS  
POINT1

上段・下段の各段に最大6文字入力できます。

クロスポイント名  
(機器本体登録用)

cross1

半角英数字で最大10文字入力できます。

OK キャンセル

[図 3.28] [クロスポイント保存] ダイアログボックス

3.5.4 クロスポイントを編集する

メニュー [プリセットメモリ] メニュー → [クロスポイント] → [編集]  
設定内容 MSD-Series のメモリ上に保存されたクロスポイントの設定を編集します。

●MSD-EX32 を除くすべての対象機種

クロスポイント編集

| No. | クロスポイント名(上段) | クロスポイント名(下段) | クロスポイント名<br>(機器本体登録用) | 出力 1<br>映像 | 出力 1<br>音声 | 出力 2<br>映像 | 出力 2<br>音声 | 出力 3<br>映像 | 出力 3<br>音声 | 出力 4<br>映像 | 出力 4<br>音声 |
|-----|--------------|--------------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 1   | CROSS        | POINT1       | cross1                | 入力1        | ▼ 入力1 ▼    | ▼ 入力2 ▼    | ▼ 入力2 ▼    | ▼ 入力3 ▼    | ▼ 入力3 ▼    | ▼ 入力4 ▼    | ▼ 入力4 ▼    |
| 2   | CROSS        | POINT2       | cross2                | 入力5        | ▼ 入力5 ▼    | ▼ 入力6 ▼    | ▼ 入力6 ▼    | ▼ 入力7 ▼    | ▼ 入力7 ▼    | ▼ 入力8 ▼    | ▼ 入力8 ▼    |
| 3   |              |              |                       | --         | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     |
| 4   |              |              |                       | --         | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     |
| 5   |              |              |                       | --         | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     |
| 6   |              |              |                       | --         | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     |
| 7   |              |              |                       | --         | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     |
| 8   |              |              |                       | --         | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     |
| 9   |              |              |                       | --         | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     | ▼ -- ▼     |

上段・下段の各段に最大6文字入力できます。

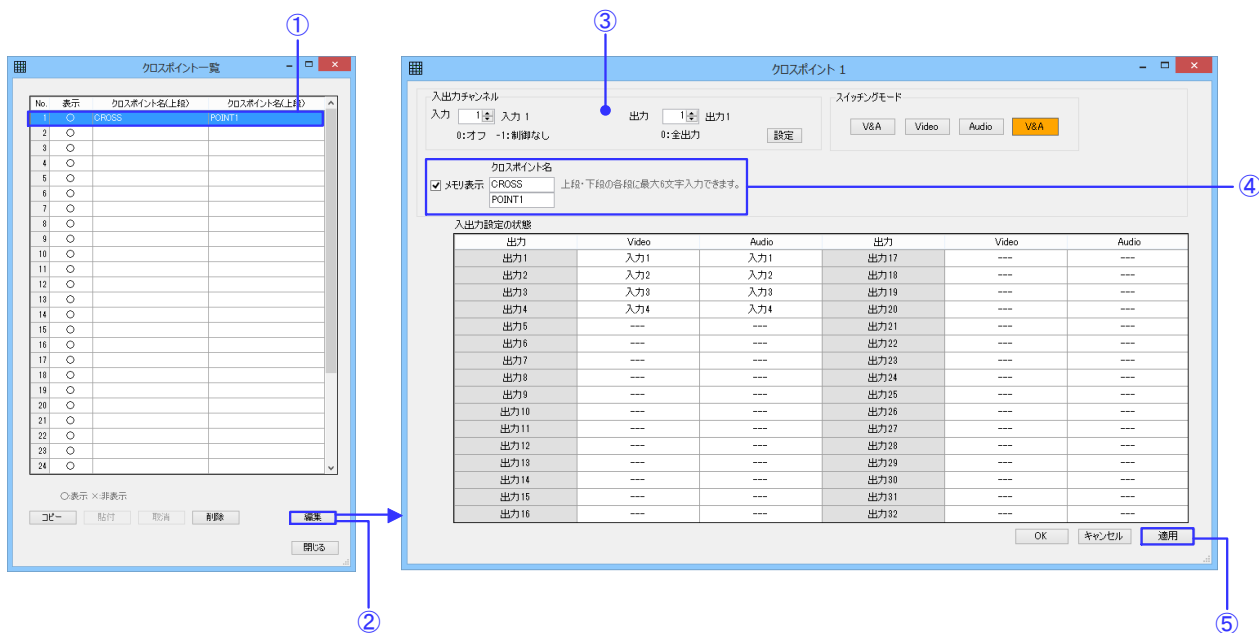
コピー 貼付 解除 削除 OK キャンセル 適用

[図 3.29] [クロスポイント編集] ダイアログボックス

## ●MSD-EX32

## [編集手順]

- ① 登録 / 編集するメモリ番号を選択します。
- ② [編集] ボタンを選択します。  
(登録内容を別のメモリにコピーすることもできます。  
この場合、コピーするメモリ番号を選択し、[コピー] ボタンを選択します。  
その後、コピー先のメモリ番号を選択し、[貼付] ボタンを選択してください。)
- ③ 設定するクロスポイントを設定します。
- ④ クロスポイント名を記載します。(本ソフトウェア内で使用するクロスポイント名です。)
- ⑤ 設定完了後、[OK] ボタンまたは [適用] ボタンを選択してください。

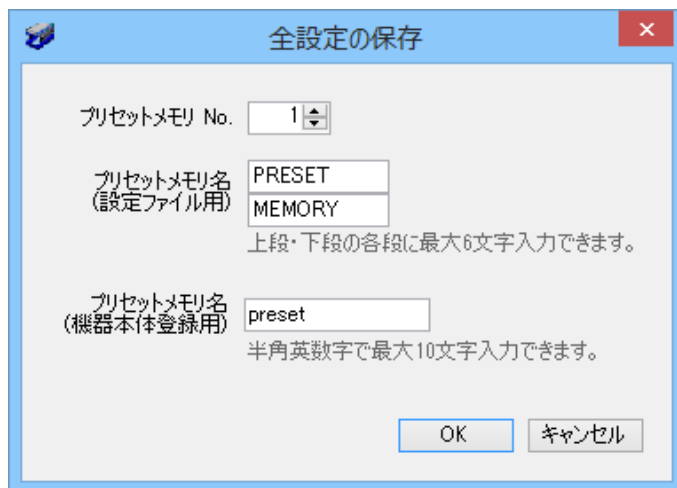


[図 3.30] [クロスポイント一覧] と [クロスポイント] のダイアログボックス

### 3.5.5 MSD-Series の全設定を保存する

メニュー [プリセットメモリ] メニュー → [全設定の保存]

設定内容 MSD-Series の全設定を MSD-Series のプリセットメモリに保存します。  
 任意のタイミングでプリセットメモリに保存しておくことで、必要なときに保存時の全設定を MSD-Series に適用することができます。

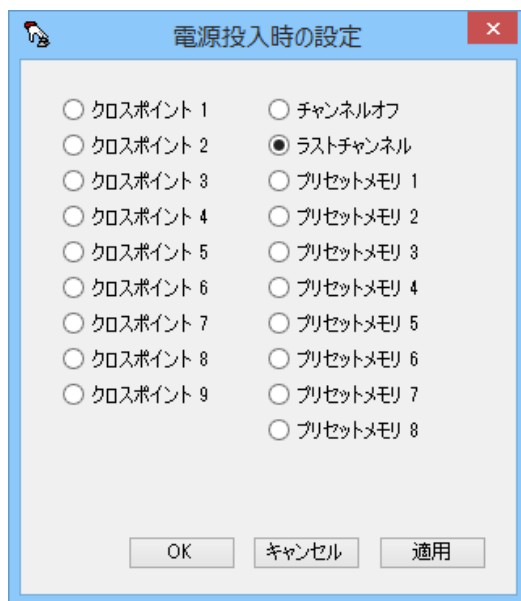


[図 3.31] [全設定の保存] ダイアログボックス

### 3.5.6 MSD-Series の電源投入時の設定をする

メニュー [プリセットメモリ] メニュー → [電源投入時の設定]

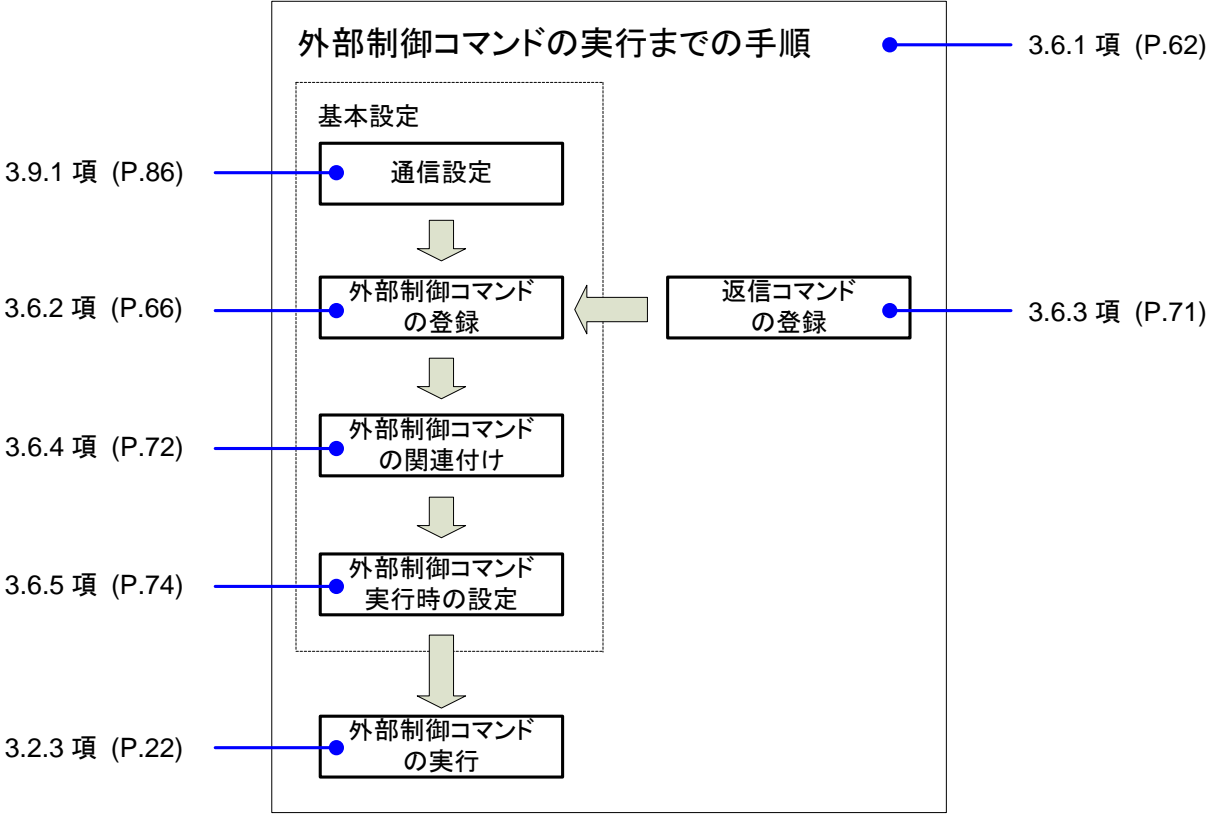
設定内容 MSD-Series の電源投入時におけるメモリの読み出し設定をします。



[図 3.32] [電源投入時の設定] ダイアログボックス

### 3.6 外部制御コマンド設定

次の図は、外部制御コマンドの実行手順です。  
3.6.1 項に、一連の設定手順例を示します。



[図 3.33] 外部制御コマンドの実行手順

### 3.6.1 外部制御コマンドを使って外部機器を制御する

#### 1. MSD-Series の通信設定をする

[機器本体の設定] メニューから [通信設定] を選択し、[通信設定] ダイアログボックスを表示します。このダイアログボックスで外部機器の情報を入力し、[動作モード] を“送信モード”に設定してください。PJLink を使用する場合は、[PJLink] を“使用する”に設定してください。

【参照：3.9.1 項 (P.86)】

【図 3.34】[通信設定] ダイアログボックス (LAN 通信を使用する場合)

#### 2. MSD-Series に外部制御コマンドを登録する

(1) [コマンド] メニューから [外部制御コマンド] を選択し、[外部制御コマンド一覧] ダイアログボックスを表示します。外部制御コマンドの登録先を選択し、[編集] ボタンを押します。

| No. | メモ          | 出力先  | 遅延時間(ms) |
|-----|-------------|------|----------|
| 1   |             |      |          |
| 2   | CH2-2       | LAN2 |          |
| 3   | CEC PWR ON  | CEC1 |          |
| 4   | CEC PWR OFF | CEC1 |          |
| 5   |             |      |          |
| 6   |             |      |          |
| 7   |             |      |          |
| 8   |             |      |          |
| 9   |             |      |          |
| 10  |             |      |          |
| 11  |             |      |          |
| 12  |             |      |          |
| 13  |             |      |          |
| 14  |             |      |          |
| 15  |             |      |          |
| 16  |             |      |          |
| 17  |             |      |          |
| 18  |             |      |          |
| 19  |             |      |          |
| 20  |             |      |          |
| 21  |             |      |          |
| 22  |             |      |          |

【図 3.35】[外部制御コマンド一覧] ダイアログボックス

(2) [外部制御コマンド編集] ダイアログボックスで、外部制御コマンドの登録に必要な次の情報を設定します。

- ・ メモ
- ・ ポート (コマンド / タリー / CEC)
- ・ 通信のポート (RS-232C / LAN / ループバック)
- ・ 遅延時間
- ・ タイムアウト時間
- ・ リトライ回数、リトライ間隔、リトライオーバー時の処理 (停止 / 継続)
- ・ データ
- ・ 受信データを表示する (オフ / アスキーコード / 16 進表示)
- ・ 受信データのデミリタチェック (なし / 使用)
- ・ 返信コマンドのリンク

データは、[テンプレート] から“アスキーコード”、“PJLink”、“キーボード”または“メーカー”を選択し、入力または挿入します。また、16 進表示で直接入力することもできます。

【参照：3.6.2 項 (P.66)】

通信ポートは、[図 3.34] (P.62)で設定したコネクタ番号 (RS-232C) とコネクション番号 (LAN) を選択してください。

返信コマンドを指定する場合は、[返信コマンド一覧] から、使用する返信コマンドの“リンク”にチェックを入れてください。

【参照：3.6.3 項 (P.71)】

外部制御コマンド編集

コマンド番号 **CMD1** \*メモ CH2-1 半角英数字で最大14文字入力できます。 \*必須項目

ポート **コマンド**

\*通信ポート  
☐ RS1 ☐ RS2  
☐ LAN1 ☒ LAN2 ☐ LAN3 ☐ LAN4 ☐ LAN5 ☐ LAN6 ☐ LAN7 ☐ LAN8 ☐ ループバック

遅延時間 0 (0~999999ms)

タイムアウト時間 1000 (0~99999ms)

リトライ回数 5 (0~99回)

リトライ間隔 1000 (0~99999ms)

リトライオーバー時の処理 停止

受信データを表示する オフ

デミリタ なし 16進表示 アスキーコード NUL

データ

\*データサイズ 10 データクリア

|         |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 16進表示   | 40 | 53 | 53 | 57 | 2C | 31 | 2C | 32 | 0D | 0A | 20 | 20 | 20 | 20 |
| アスキーコード | 0  | S  | S  | W  | .  | 1  | .  | 2  | CR | LF | SP | SP | SP | SP |
| 16進表示   | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| アスキーコード | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP |

テンプレート アスキーコード

アスキーコード

上位↓ 下位→

|   |     |     |     |     |     |     |     |     |    |    |     |     |    |    |    |     |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 0 | NUL | SOH | STX | ETX | EOT | ENQ | ACK | BEL | BS | HT | LF  | VT  | FF | CR | SO | SI  |
| 1 | DLE | DC1 | DC2 | DC3 | DC4 | NAK | SYN | ETB | CA | EM | SUB | ESC | FS | GS | RS | US  |
| 2 | SP  | !   | "   | #   | \$  | %   | &   | '   | (  | )  | *   | +   | ,  | -  | .  | /   |
| 3 | 0   | 1   | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   | 8  | 9  | :   | ;   | <  | =  | >  | ?   |
| 4 | @   | A   | B   | C   | D   | E   | F   | G   | H  | I  | J   | K   | L  | M  | N  | O   |
| 5 | P   | Q   | R   | S   | T   | U   | V   | W   | X  | Y  | Z   | [   | \  | ]  | ^  | _   |
| 6 | `   | a   | b   | c   | d   | e   | f   | g   | h  | i  | j   | k   | l  | m  | n  | o   |
| 7 | p   | q   | r   | s   | t   | u   | v   | w   | x  | y  | z   | {   |    | }  | ~  | DEL |

返信コマンド一覧

| No. | メモ | リンク                                 |
|-----|----|-------------------------------------|
| 1   | OK | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 3   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 4   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 5   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 6   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 7   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 8   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 9   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 10  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 11  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 12  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 13  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 14  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 15  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 16  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 17  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 18  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 19  |    | <input type="checkbox"/>            |

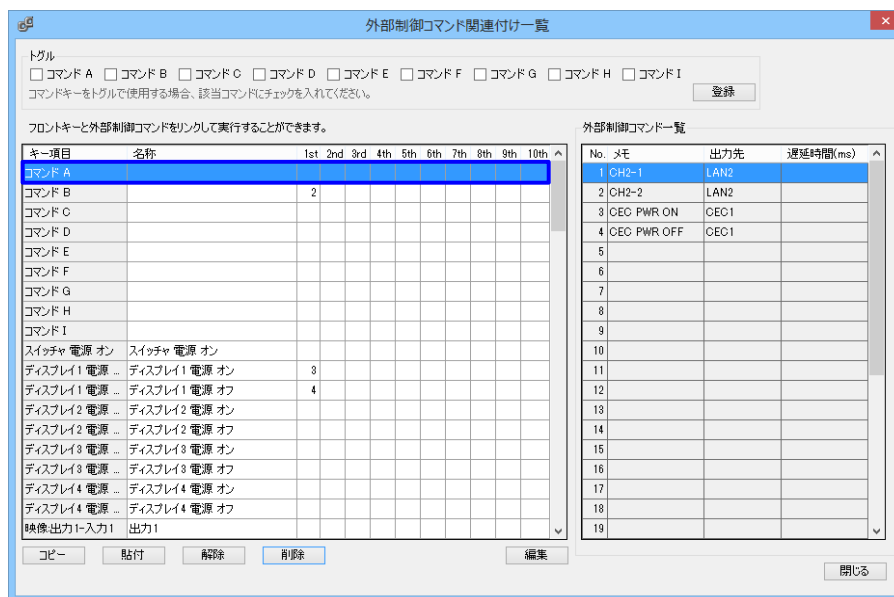
削除 編集

OK キャンセル 適用

[図 3.36] [外部制御コマンド編集] ダイアログボックス

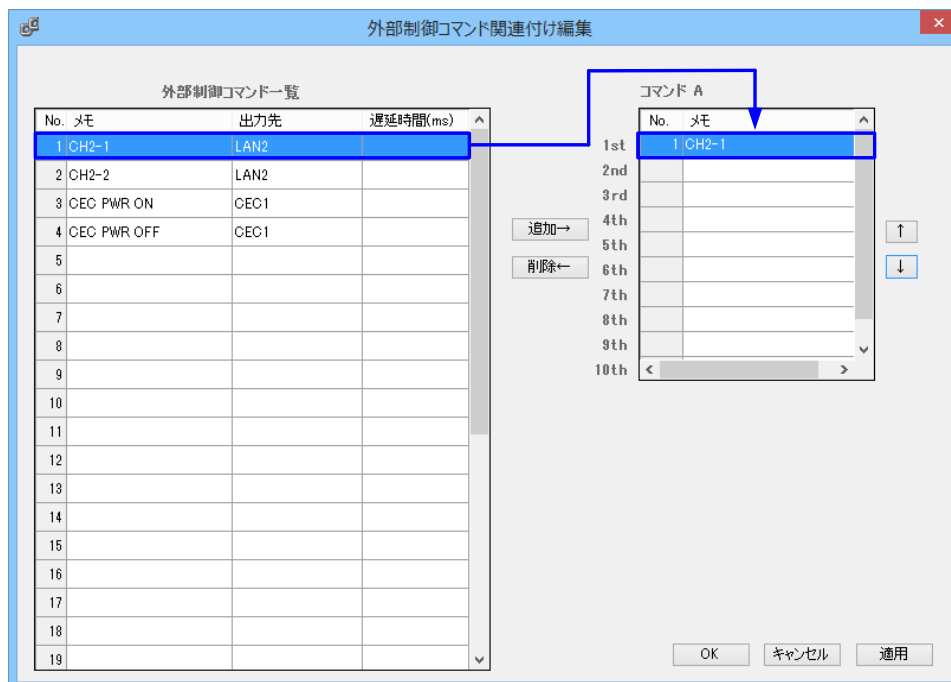
### 3. 外部制御コマンドを MSD-Series のキーに関連付ける

- (1) [コマンド] メニューから [関連付け] を選択し、[外部制御コマンド関連付け一覧] ダイアログボックスを表示します。登録した外部制御コマンドの関連付け先を選択し、[編集] ボタンを押します。



[図 3.37] [外部制御コマンド関連付け一覧] ダイアログボックス (関連付け前)

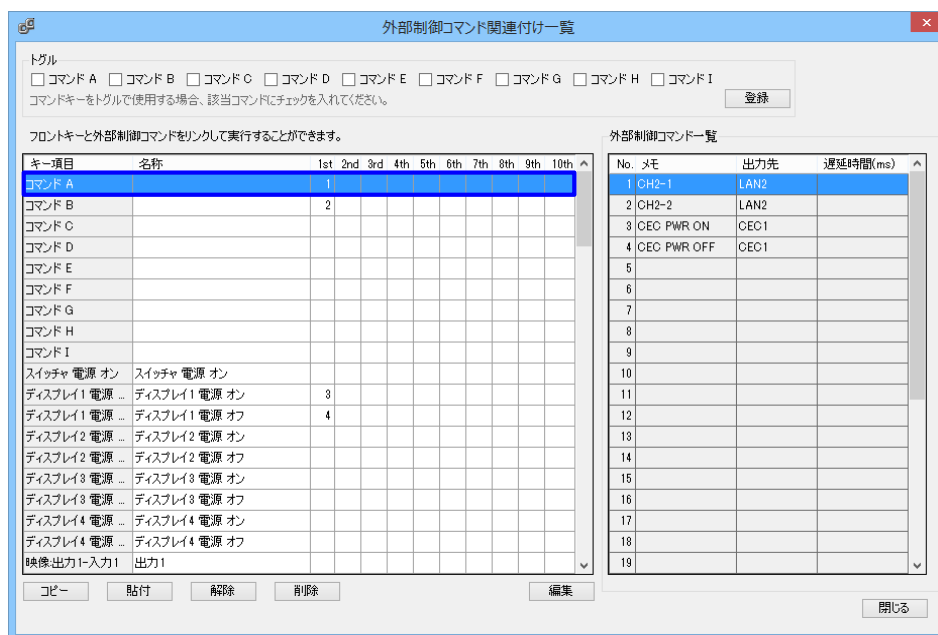
- (2) 関連付ける外部制御コマンドを [外部制御コマンド一覧] から選択します。次に、[追加] ボタンを押し、キーに関連付けます。



[図 3.38] [外部制御コマンド関連付け編集] ダイアログボックス



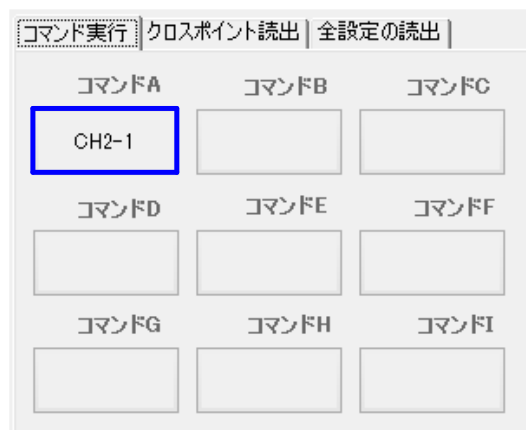
- (3) 手順 (1) で選択した関連付け先に、手順 (2) の設定内容が反映されます。



[図 3.39] [外部制御コマンド関連付け一覧] ダイアログボックス (関連付け後)

#### 4. MSD-Series のキーに関連付けした外部制御コマンドを実行する

外部制御コマンドが関連付けられたキーに対応するボタンを選択すると、コマンドが実行されます。



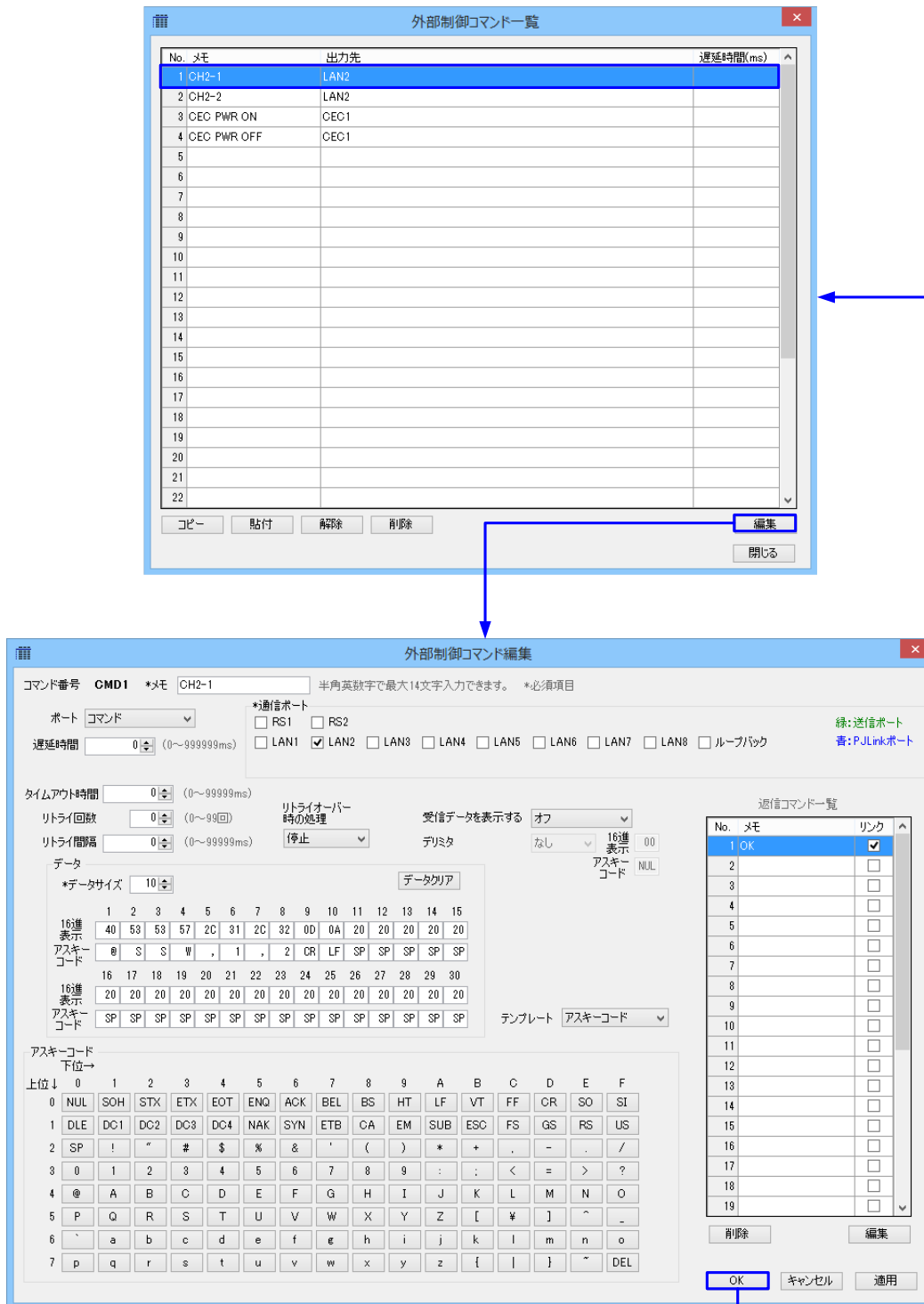
[図 3.40] 外部制御コマンドの実行 ([コマンド] キーに関連付けた場合)

### 3.6.2 外部制御コマンドを編集する

メニュー [コマンド] メニュー → [外部制御コマンド]

設定内容 外部制御コマンドを編集します。

外部制御コマンド一覧から編集先を選択し、[編集] ボタンを選択してください。



[図 3.41] 外部制御コマンドの編集

## ■ 通信コマンドを編集する場合

[外部制御コマンド編集] ダイアログボックスの [テンプレート] を“アスキーコード”または“キーボード”に設定してください。

外部制御コマンド編集

コマンド番号 **CMD1** \*メモ **CH2-1** 半角英数字で最大14文字入力できます。 \*必須項目

ポート **コマンド** \*通信ポート  
☐ RS1 ☐ RS2  
☐ LAN1 ☒ LAN2 ☐ LAN3 ☐ LAN4 ☐ LAN5 ☐ LAN6 ☐ LAN7 ☐ LAN8 ☐ ループバック 緑:送信ポート  
 青:PJLinkポート

遅延時間 **0** (0~999999ms)

タイムアウト時間 **0** (0~99999ms)  
 リトライ回数 **0** (0~99回) リトライオーバー時の処理 **停止** 受信データを表示する **オフ**  
 リトライ間隔 **0** (0~99999ms) デリミタ なし 16進表示 アスキーコード NUL

データ  
 \*データサイズ **10** データクリア

|         |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 16進表示   | 40 | 53 | 53 | 57 | 2C | 31 | 2C | 32 | 0D | 0A | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| アスキーコード | 0  | S  | S  | W  | ,  | 1  | ,  | 2  | CR | LF | SP | SP | SP | SP | SP |
| 16進表示   | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| アスキーコード | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP |

テンプレート **アスキーコード**

アスキーコード  
 上位↓ 下位→

|   |     |     |     |     |     |     |     |     |    |    |     |     |    |    |    |     |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 0 | NUL | SOH | STX | ETX | EOT | ENQ | ACK | BEL | BS | HT | LF  | VT  | FF | CR | SO | SI  |
| 1 | DLE | DC1 | DC2 | DC3 | DC4 | NAK | SYN | ETB | CA | EM | SUB | ESC | FS | GS | RS | US  |
| 2 | SP  | !   | "   | #   | \$  | %   | &   | '   | (  | )  | *   | +   | ,  | -  | .  | /   |
| 3 | 0   | 1   | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   | 8  | 9  | :   | <   | =  | >  | ?  |     |
| 4 | @   | A   | B   | C   | D   | E   | F   | G   | H  | I  | J   | K   | L  | M  | N  | O   |
| 5 | P   | Q   | R   | S   | T   | U   | V   | W   | X  | Y  | Z   | [   | \  | ]  | ^  | _   |
| 6 | `   | a   | b   | c   | d   | e   | f   | g   | h  | i  | j   | k   | l  | m  | n  | o   |
| 7 | p   | q   | r   | s   | t   | u   | v   | w   | x  | y  | z   | {   |    | }  | ~  | DEL |

通信コマンド一覧

| No. | メモ | リンク                                 |
|-----|----|-------------------------------------|
| 1   | OK | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 3   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 4   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 5   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 6   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 7   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 8   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 9   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 10  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 11  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 12  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 13  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 14  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 15  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 16  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 17  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 18  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 19  |    | <input type="checkbox"/>            |

削除 編集

OK キャンセル 適用

テンプレート **キーボード**

キーボード

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| Q | W | E | R | T | Y | U | I | O | P |
| A | S | D | F | G | H | J | K | L |   |
| Z | X | C | V | B | N | M |   |   |   |
| q | w | e | r | t | y | u | i | o | p |
| a | s | d | f | g | h | j | k | l |   |
| z | x | c | v | b | n | m |   |   |   |

コード1 コード2

|    |   |   |   |   |   |     |
|----|---|---|---|---|---|-----|
| SP | % | * | / | > | ] |     |
| !  | + | : | ? | ^ | } | "   |
| &  | ' | . | : | @ | _ | ~   |
| #  | ( | - | < | [ | ` | DEL |
| \$ | ) | . | = | ¥ | { |     |

[図 3.42] [外部制御コマンド編集] ダイアログボックス (通信コマンド編集)

## ■ PJLink コマンドを登録する場合

[外部制御コマンド編集] ダイアログボックスの [テンプレート] を“PJLink”に設定後、PJLink コマンド一覧から登録するコマンドを選択し、[挿入] ボタンを選択してください。

外部制御コマンド編集

コマンド番号 **CMD1** \*メモ POWER ON 半角英数字で最大14文字入力できます。 \*必須項目

ポート コマンド

遅延時間 0 (0~999999ms)

\*通信ポート  
☐ RS1 ☐ RS2  
☐ LAN1 ☒ LAN2 ☐ LAN3 ☐ LAN4 ☐ LAN5 ☐ LAN6 ☐ LAN7 ☐ LAN8 ☐ ループバック  
 緑:送信ポート  
 青:PJLinkポート

タイムアウト時間 0 (0~99999ms)  
 リトライ回数 0 (0~99回)  
 リトライ間隔 0 (0~99999ms)  
 リトライオーバー時の処理 停止  
 受信データを表示する オフ  
 デリミタ なし 16進表示 アスキーコード NUL

データ  
 \*データサイズ 9 データクリア

|                  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 16進表示<br>アスキーコード | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|                  | 25 | 31 | 50 | 4F | 57 | 52 | 20 | 31 | 0D | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
|                  | %  | 1  | P  | O  | W  | R  | SP | 1  | CR | SP | SP | SP | SP | SP | SP |
| 16進表示<br>アスキーコード | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|                  | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
|                  | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP |

テンプレート PJLink

| No. | PJLinkコマンド   |
|-----|--------------|
| 1   | POWER OFF    |
| 2   | POWER ON     |
| 3   | POWER STATUS |
| 4   | INPUT RGB1   |
| 5   | INPUT RGB2   |
| 6   | INPUT RGB3   |
| 7   | INPUT RGB4   |
| 8   | INPUT RGB5   |
| 9   | INPUT RGB6   |

挿入

返信コマンド一覧

| No. | メモ | リンク                                 |
|-----|----|-------------------------------------|
| 1   | OK | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 3   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 4   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 5   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 6   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 7   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 8   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 9   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 10  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 11  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 12  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 13  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 14  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 15  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 16  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 17  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 18  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 19  |    | <input type="checkbox"/>            |

削除 編集

OK キャンセル 適用

[図 3.43] [外部制御コマンド編集] ダイアログボックス (PJLink コマンド編集)

■ メーカーコマンドを登録する場合

[外部制御コマンド編集] ダイアログボックスの [テンプレート] を“メーカー”に設定後、メーカーコマンド一覧から登録するコマンドを選択し、[挿入] ボタンを選択してください。

外部制御コマンド編集

コマンド番号 **CMD6** \*メモ POWER ON 半角英数字で最大14文字入力できます。 \*必須項目

ポート コマンド

遅延時間 0 (0~999999ms)

\*通信ポート  
☐ RS1 ☐ RS2  
☐ LAN1 ☐ LAN2 ☒ LAN3 ☐ LAN4 ☐ LAN5 ☐ LAN6 ☐ LAN7 ☐ LAN8 ☐ ループバック

タイムアウト時間 0 (0~99999ms)  
リトライ回数 0 (0~99回)  
リトライ間隔 0 (0~99999ms)  
リトライオーバー時の処理 停止  
受信データを表示する オフ  
デリミタ なし 16進表示 00  
アスキーコード NUL

データ  
\*データサイズ 9 データクリア

|         |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 16進表示   | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| アスキーコード | 50 | 4F | 57 | 45 | 52 | 20 | 4F | 4E | 0D | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 16進表示   | P  | 0  | W  | E  | R  | SP | 0  | N  | CR | SP | SP | SP | SP | SP | SP |
| アスキーコード | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 16進表示   | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP |
| アスキーコード | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP | SP |

テンプレート メーカー

メーカー

| No. | メーカー        |
|-----|-------------|
| 1   | BenQ        |
| 2   | Canon       |
| 3   | CASIO       |
| 4   | CHRISTIE    |
| 5   | EPSON       |
| 6   | HITACHI     |
| 7   | MITSUBISHI  |
| 8   | NEC         |
| 9   | Panasonic-1 |

メーカーコマンド

POWER ON  
POWER OFF

挿入

返信コマンド一覧

| No. | メモ | リンク                                 |
|-----|----|-------------------------------------|
| 1   |    | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 3   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 4   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 5   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 6   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 7   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 8   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 9   |    | <input type="checkbox"/>            |
| 10  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 11  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 12  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 13  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 14  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 15  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 16  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 17  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 18  |    | <input type="checkbox"/>            |
| 19  |    | <input type="checkbox"/>            |

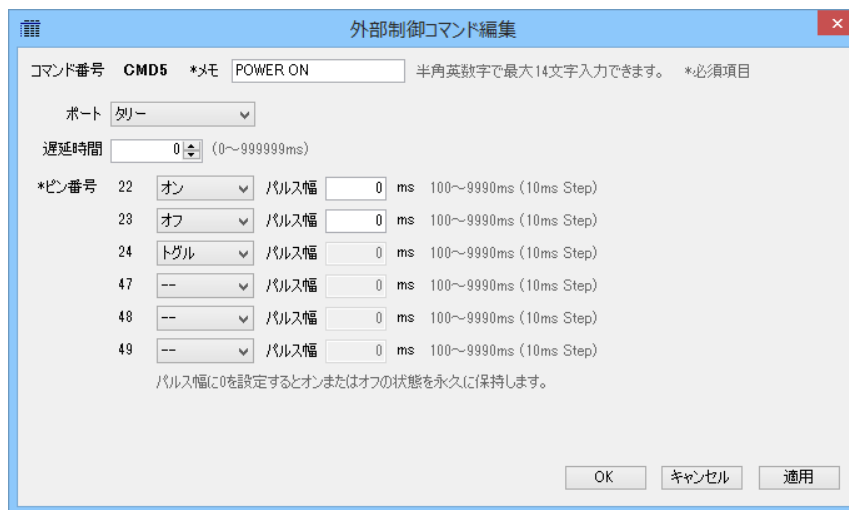
削除 編集

OK キャンセル 適用

[図 3.44] [外部制御コマンド編集] ダイアログボックス (メーカーコマンド編集)

## ■ タリー出力コマンドを編集する場合

[外部制御コマンド編集] ダイアログボックスの [ポート] を“タリー”に設定してください。



[図 3.45] [外部制御コマンド編集] ダイアログボックス (タリー出力コマンド編集)

---

【注意】タリー出力コマンドは、MSD-501、MSD-502、MSD-701、MSD-702、MSD-804FD および MSD-EX32 には対応していません。

---

## ■ HDMI CEC コマンドを編集する場合

[外部制御コマンド編集] ダイアログボックスの [ポート] を“CEC”に設定してください。



[図 3.46] [外部制御コマンド編集] ダイアログボックス (HDMI CEC コマンド編集)

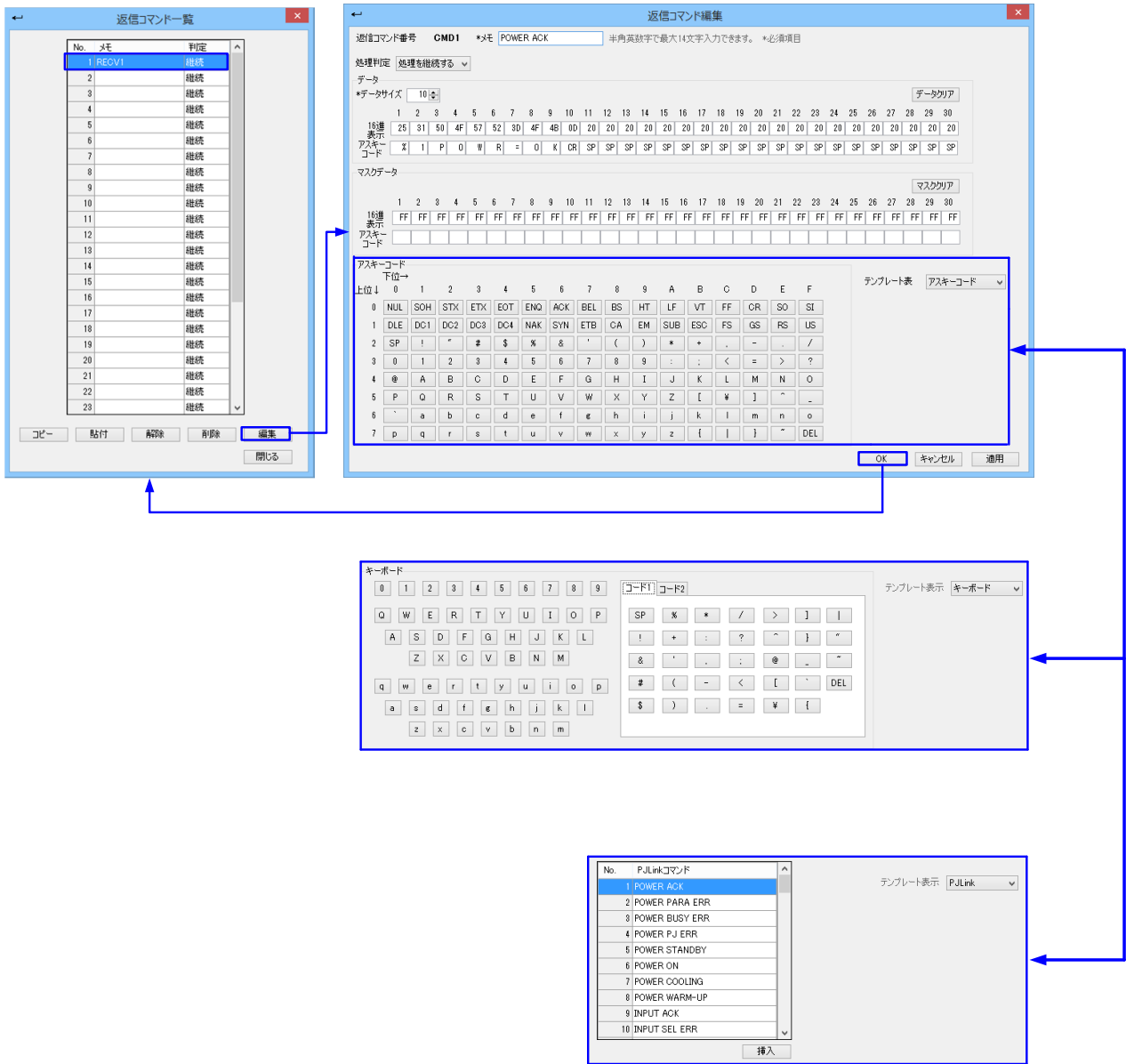
---

【注意】HDMI CEC コマンドは、MSD-EX32 には対応していません。

---

3.6.3 返信コマンドを編集する

- メニュー
- [コマンド] メニュー → [返信コマンド]
- 設定内容
- 返信コマンドを編集します。  
返信コマンド一覧から編集先を選択し、[編集] ボタンを選択してください。



[図 3.47] 返信コマンドの編集

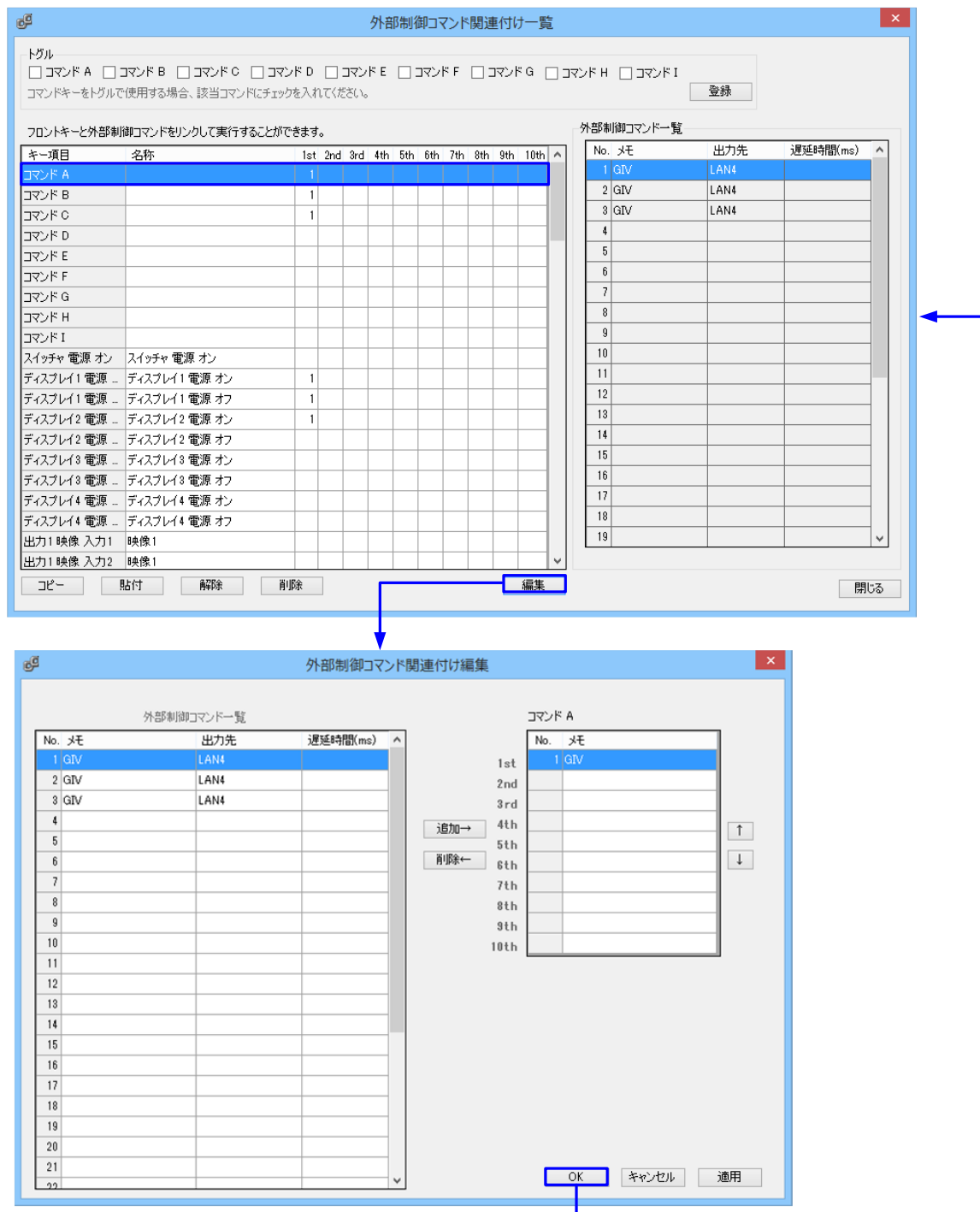
### 3.6.4 外部制御コマンドを MSD-Series のキーに関連付ける

メニュー [コマンド] メニュー → [関連付け]

設定内容 登録した外部制御コマンドを、MSD-Series の各キーに関連付けます。

外部制御コマンド関連付け一覧から編集先を選択し、[編集] ボタンを選択してください。

【参照：3.6.1 項 (P.62)】



[図 3.48] 外部制御コマンド関連付けの編集



■ [コマンド]キーにトグル機能を使用する場合

便利な使い方として、コマンド実行キーをトグル設定することで、ボタンひとつで外部機器の電源 ON / OFF が可能です。[外部制御コマンド関連付け一覧] ダイアログボックスの [トグル] からトグル動作を使用したい [コマンド] キーを選択し、[登録] ボタンを選択してください。  
[登録] が完了すると、外部制御コマンド関連付け一覧に設定内容が反映されます。

外部制御コマンド関連付け一覧

トグル  
☒ コマンド A   ☐ コマンド B   ☐ コマンド C   ☐ コマンド D   ☐ コマンド E   ☐ コマンド F   ☐ コマンド G   ☐ コマンド H   ☐ コマンド I  
コマンドキーをトグルで使用する場合、該当コマンドにチェックを入れてください。 登録

フロントキーと外部制御コマンドをリンクして実行することができます。

| キー項目           | 名称            | 1st | 2nd | 3rd | 4th | 5th | 6th | 7th | 8th | 9th | 10th |
|----------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| コマンド A A面      | PLANE A       |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド A B面      | PLANE B       |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド B         |               |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド C         |               |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド D         |               |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド E         |               |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド F         |               |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド G         |               |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド H         |               |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| コマンド I         |               |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| スイッチャ 電源 オン    | スイッチャ 電源 オン   |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| ディスプレイ1 電源 ... | ディスプレイ1 電源 オン |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| ディスプレイ1 電源 ... | ディスプレイ1 電源 オフ |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| ディスプレイ2 電源 ... | ディスプレイ2 電源 オン |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| ディスプレイ2 電源 ... | ディスプレイ2 電源 オフ |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| ディスプレイ3 電源 ... | ディスプレイ3 電源 オン |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| ディスプレイ3 電源 ... | ディスプレイ3 電源 オフ |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| ディスプレイ4 電源 ... | ディスプレイ4 電源 オン |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |
| ディスプレイ4 電源 ... | ディスプレイ4 電源 オフ |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |

コピー 貼付 解除 削除 編集 開じる

外部制御コマンド一覧

| No. | メモ          | 出力先  | 遅延時間(ms) |
|-----|-------------|------|----------|
| 1   | CH2-1       | LAN2 |          |
| 2   | CH2-2       | LAN2 |          |
| 3   | CEC PWR ON  | CEC1 |          |
| 4   | CEC PWR OFF | CEC1 |          |
| 5   |             |      |          |
| 6   |             |      |          |
| 7   |             |      |          |
| 8   |             |      |          |
| 9   |             |      |          |
| 10  |             |      |          |
| 11  |             |      |          |
| 12  |             |      |          |
| 13  |             |      |          |
| 14  |             |      |          |
| 15  |             |      |          |
| 16  |             |      |          |
| 17  |             |      |          |
| 18  |             |      |          |
| 19  |             |      |          |

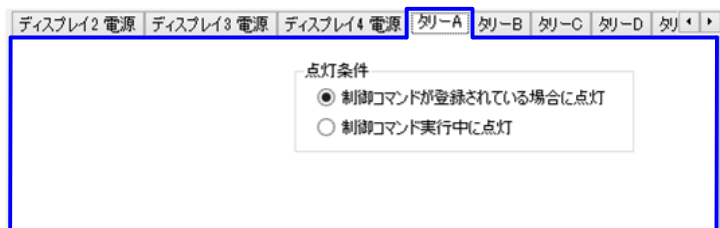
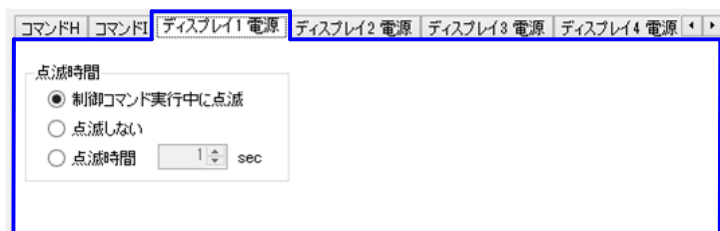
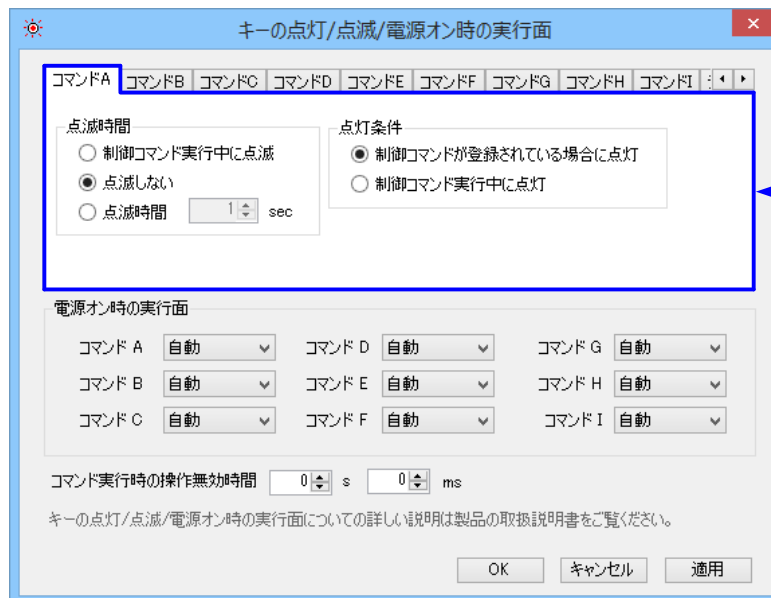
【図 3.49】 [外部制御コマンド関連付け一覧] ダイアログボックス (トグル機能を使用した場合)

【注意】 トグル機能は、MSD-501、MSD-502、MSD-701 および MSD-702 には対応していません。

### 3.6.5 外部制御コマンド実行時のキーの点滅 / 点灯 / 電源オン時の実行面の設定

メニュー [コマンド] メニュー → [キーの点灯 / 点滅 / 電源オン時の実行面]

設定内容 MSD-Series の [ディスプレイ電源] キーと [コマンド] キーの点滅時間、点灯条件、および電源オン時の実行面を設定します。



[図 3.50] [キーの点灯 / 点滅 / 電源オン時の実行面] ダイアログボックス

### 3.6.6 ファンクションボタンに各機能を割り当てる

メニュー [コマンド] メニュー → [機能割り当て]

設定内容 MSD-S51、MSD-S52、MSD-S71 および MSD-S72 のファンクションボタンに、外部制御コマンド実行以外の機能を割り当てます。



【図 3.51】[機能割り当て] ダイアログボックス

【注意】本機能は、MSD-S51、MSD-S52、MSD-S71 および MSD-S72 のみ対応しています。

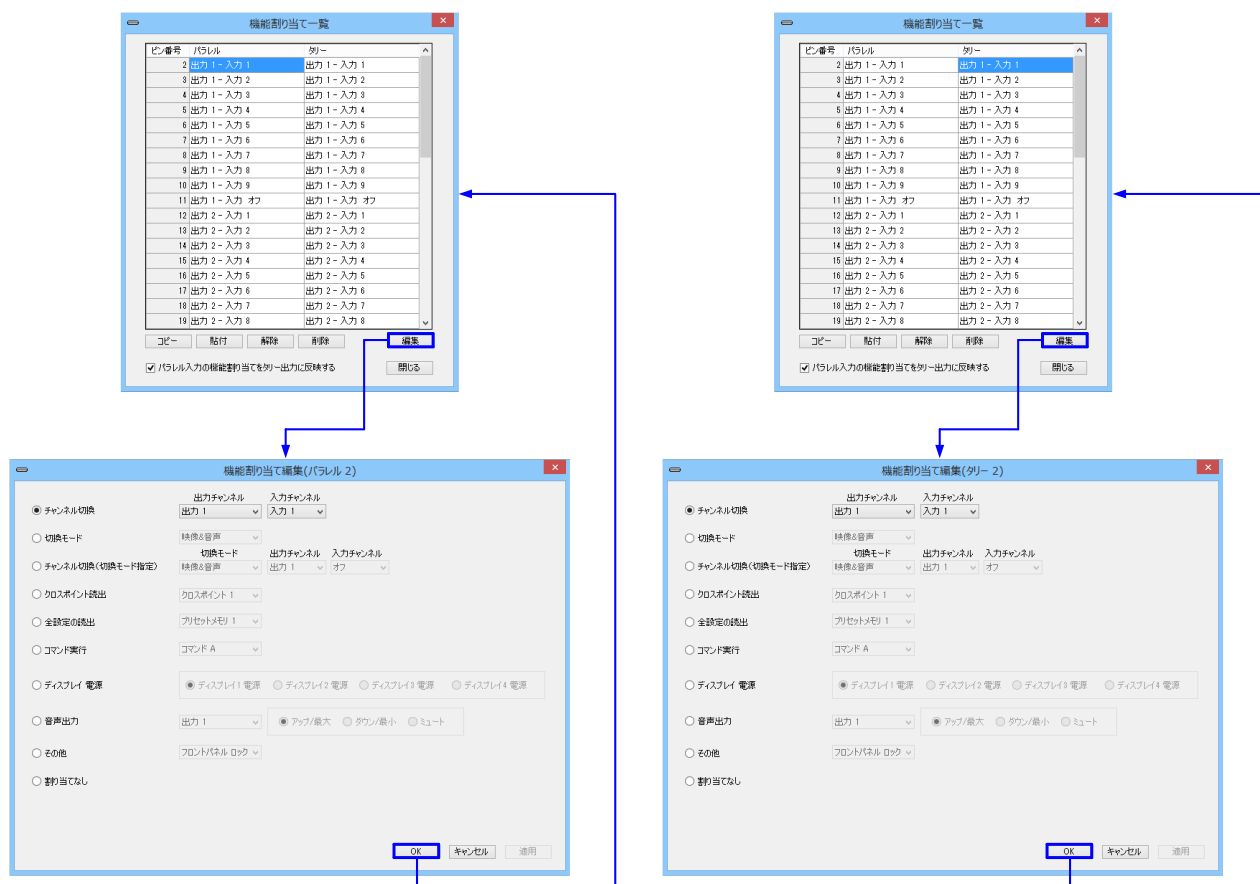
## 3.7 パラレル / タリー設定

パラレル / タリーの設定をします。

### 3.7.1 パラレル入力端子 / タリー出力端子に機能を割り当てる

**メニュー** [パラレル / タリー] メニュー → [機能割り当て]

**設定内容** パラレル入力端子 / タリー出力端子の各ピンに機能を割り当てます。  
機能割り当て一覧から編集するパラレルまたはタリーを選択し、[編集] ボタンを選択してください。



[図 3.52] パラレル / タリー機能割り当ての編集

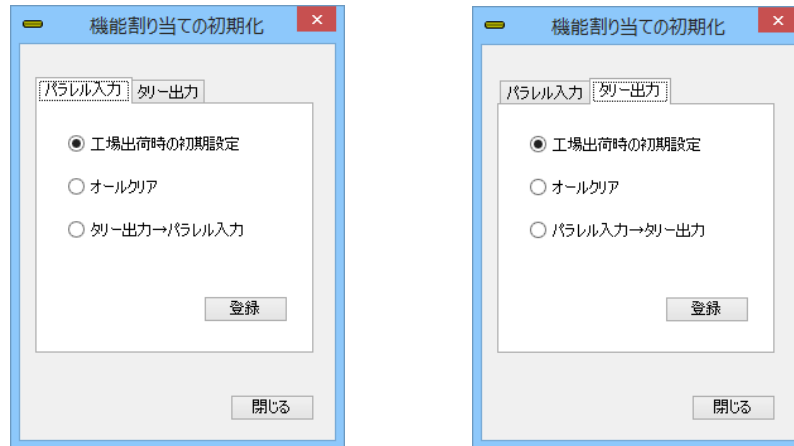
【注意】本機能は、MSD-5401、MSD-5402、MSD-5403、MSD-5404、MSD-5401SL および MSD-5402SL のみ対応しています。

### 3.7.2 パラレル入力端子 / タリー出力端子の機能割り当てを初期化する

メニュー [パラレル / タリー] メニュー → [機能割り当ての初期化]

設定内容 パラレル入力端子 / タリー出力端子の機能割り当ての設定を初期化します。

“工場出荷時の初期設定”が既定の機能が割り当てられた状態に戻すのに対し、“オールクリア”はパラレル入力端子 / タリー出力端子に一切の機能が割り当てられていない状態にします。



【図 3.53】[機能割り当ての初期化] ダイアログボックス

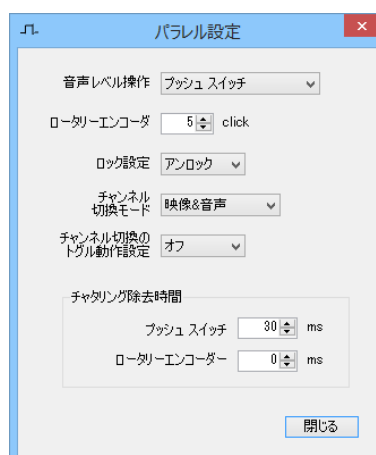
【注意】本機能は、MSD-5401、MSD-5402、MSD-5403、MSD-5404、MSD-5401SL および MSD-5402SL のみ対応しています。

### 3.7.3 パラレル入力端子を設定する

メニュー [パラレル / タリー] メニュー → [パラレル設定]

設定内容 パラレル入力端子を設定します。

設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。



【図 3.54】[パラレル設定] ダイアログボックス

【注意】本機能は、MSD-5401、MSD-5402、MSD-5403、MSD-5404、MSD-5401SL および MSD-5402SL のみ対応しています。

## 3.8 ビットマップ設定

---

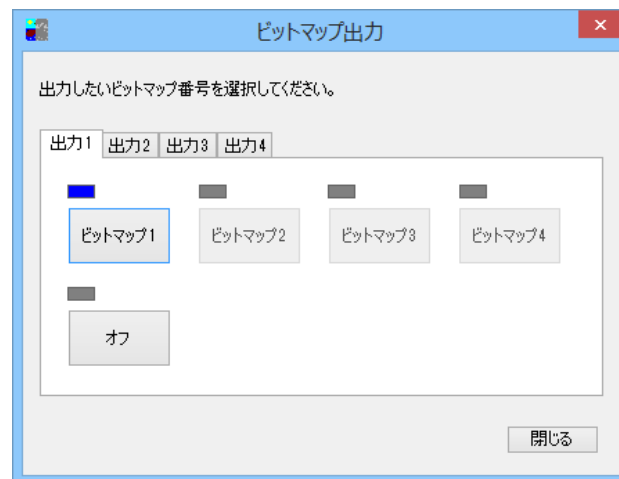
ビットマップの設定をします。

### 3.8.1 ビットマップを出力する

---

**メニュー** [ビットマップ] メニュー → [ビットマップ出力]

**設定内容** ビットマップ番号を選択すると、ビットマップ用メモリに登録したビットマップが出力されます。



【図 3.55】 [ビットマップ出力] ダイアログボックス

---

【注意】 本機能は、MSD-EX32 には対応していません。

---

### 3.8.2 MSD-Series のビットマップ用メモリのメモリエリアを分割する

**メニュー** [ビットマップ] メニュー → [ビットマップ設定] → [メモリエリアの分割] タブ  
**設定内容** MSD-Series のビットマップ用メモリのメモリエリアを分割（最大 4 分割）します。  
 ビットマップは、本項目で設定した分割数だけ登録できます。

【参照：3.8.3 項 (P.81)】



【図 3.56】 [ビットマップ設定] ダイアログボックス (メモリエリアの分割)

【注意】 本機能は、MSD-EX32 には対応していません。

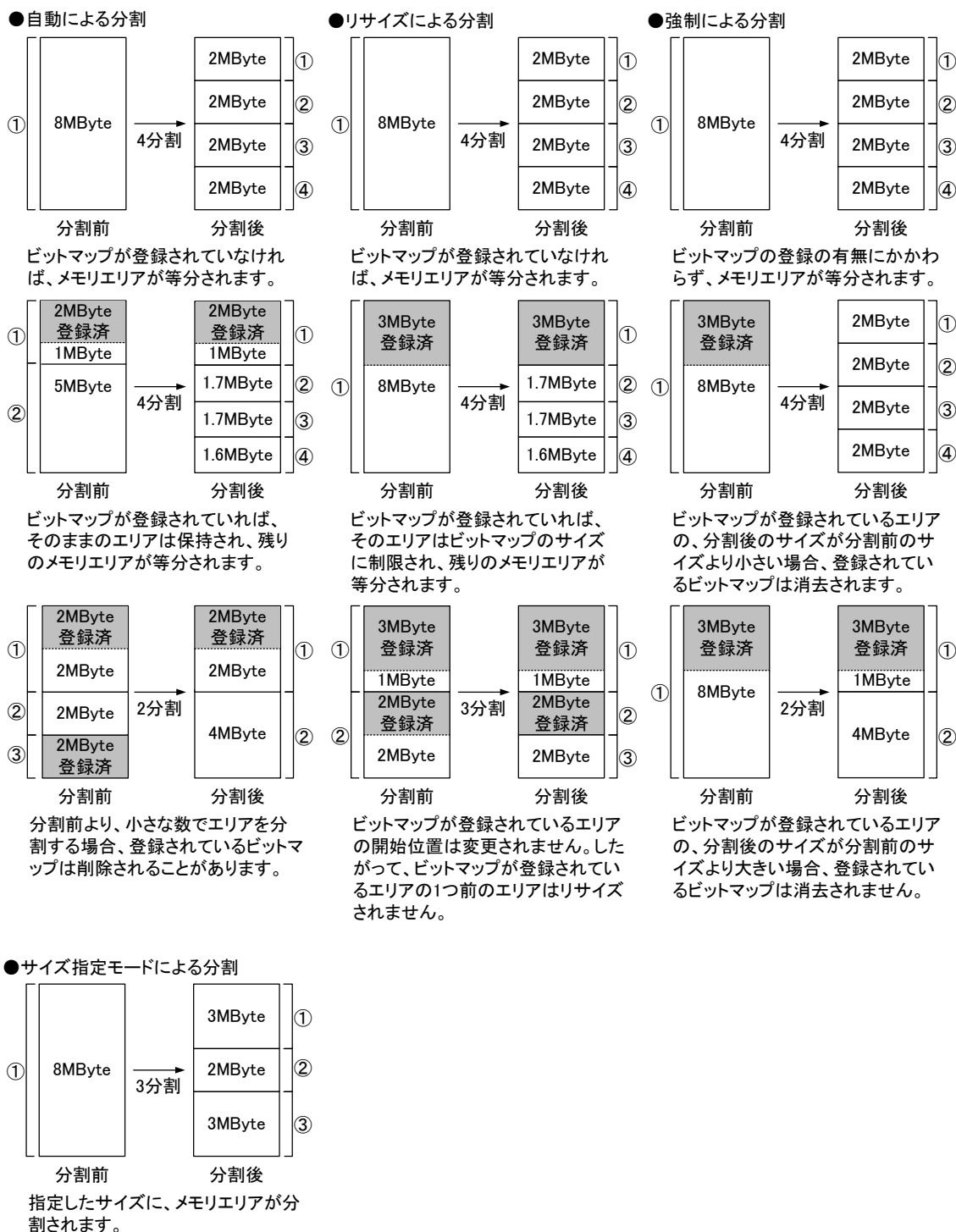
## ■ メモリエリアの分割数と分割モードについて

次の図は、メモリエリアの分割数と分割モードの関係図です。

メモリエリアの分割モードは、自動、リサイズ、強制およびサイズ指定の4種類あります。

メモリエリアは、ブロック単位 (1 ブロック : 65,536 バイト) で管理され、合計 128 ブロック (8,388,608 バイト) です。

【参考】サイズ指定を選択した場合は、[最大合計ブロックサイズ (128 ブロック)] から、分割数と分割後のサイズを直接指定できます。



【図 3.57】メモリエリア分割数と分割モードの関係



### 3.8.3 MSD-Series のビットマップ用メモリにビットマップを転送する

|      |                                                                                                                        |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メニュー | [ビットマップ] メニュー → [ビットマップ設定] → [ビットマップ転送] タブ                                                                             |
| 設定内容 | ビットマップ番号を指定し、MSD-Series のビットマップ用メモリにビットマップデータを転送します。<br>ビットマップは、[メモリエリアの分割] タブで設定した分割数だけ登録できます。<br>【参照：3.8.2 項 (P.79)】 |



【図 3.58】 [ビットマップ設定] ダイアログボックス (ビットマップ転送)

【参考】 ビットマップイメージには、転送されるビットマップが縮小して表示されます。

【注意】 本機能は、MSD-EX32 には対応していません。

### 3.8.4 ビットマップの表示設定をする

**メニュー** [ビットマップ] メニュー → [ビットマップ設定] → [バックグラウンドカラー・表示位置・アスペクト比] タブ

**設定内容** 登録したビットマップのバックグラウンドカラー、表示位置およびアスペクト比を設定します。設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。

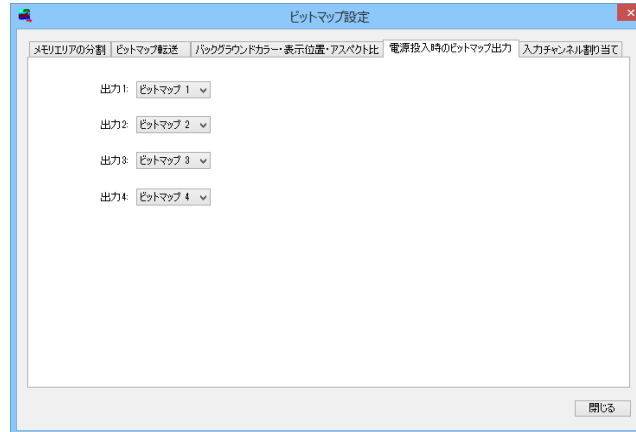


[図 3.59] [ビットマップ設定] ダイアログボックス (バックグラウンドカラー・表示位置・アスペクト比)

- 【注意】
- ・ [バックグラウンドカラー] に表示される IDK ロゴはイメージ図です。シンク機器に表示されるビットマップとは異なります。
  - ・ 本機能は、MSD-EX32 には対応していません。

### 3.8.5 MSD-Series 電源投入時のビットマップ出力を設定する

- メニュー** [ビットマップ] メニュー → [ビットマップ設定] → [電源投入時のビットマップ出力] タブ
- 設定内容** MSD-Series の電源を投入したときのビットマップ出力を設定します。  
設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。



【図 3.60】[ビットマップ設定] ダイアログボックス (電源投入時のビットマップ出力)

【注意】本機能は、MSD-EX32 には対応していません。

### 3.8.6 ビットマップを入力チャンネルに割り当てる

- メニュー** [ビットマップ] メニュー → [ビットマップ設定] → [入力チャンネル割り当て] タブ
- 設定内容** ビットマップ番号を選択し、登録したビットマップを入力チャンネルに割り当てます。  
設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。



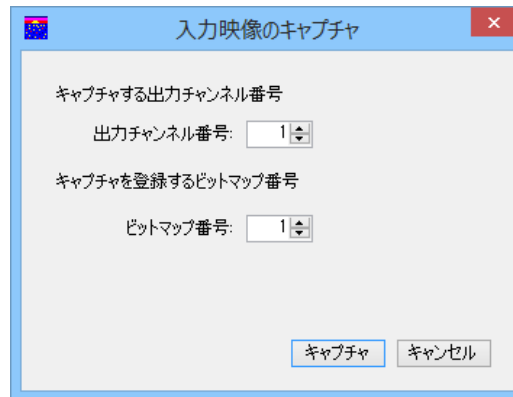
【図 3.61】[ビットマップ設定] ダイアログボックス (入力チャンネル割り当て)

【注意】本機能は、MSD-EX32 には対応していません。

### 3.8.7 入力映像をキャプチャする

**メニュー** [ビットマップ] メニュー → [入力映像のキャプチャ]

**設定内容** 入力映像をキャプチャし、ビットマップデータとしてビットマップ用メモリに登録します。  
キャプチャする出力チャンネル番号と登録先のビットマップ番号を指定してください。



【図 3.62】 [入力映像のキャプチャ] ダイアログボックス

【注意】 本機能は、MSD-EX32 には対応していません。

### 3.8.8 オーバーレイビットマップの表示設定をする

メニュー [ビットマップ] メニュー → [オーバーレイビットマップ設定]

設定内容 入力映像と同時表示可能なオーバーレイビットマップの出力、表示位置、透過設定およびブレンディングを設定します。  
設定内容は、値を設定すると自動的に反映されます。



[図 3.63] [オーバーレイビットマップ] ダイアログボックス

【注意】本機能は、MSD-S51、MSD-S52、MSD-S71 および MSD-S72 のみ対応しています。

## 3.9 MSD-Series の設定

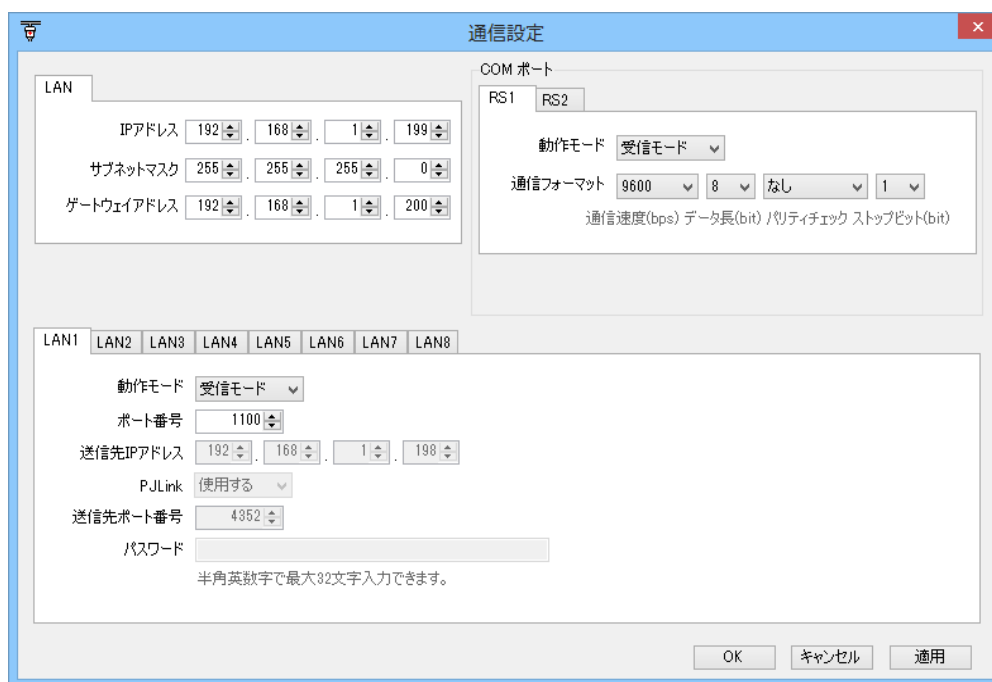
MSD-Series の設定をします。

### 3.9.1 MSD-Series の通信設定をする

**メニュー** [機器本体の設定] メニュー → [通信設定]

**設定内容** MSD-Series の通信設定をします。

MSD-Series から外部機器を制御するときは [動作モード] を“送信モード”、パソコンなどから MSD-Series を制御するときは“受信モード”に設定してください。また、PJLink を使用するときには [PJLink] を“使用する”に設定してください。



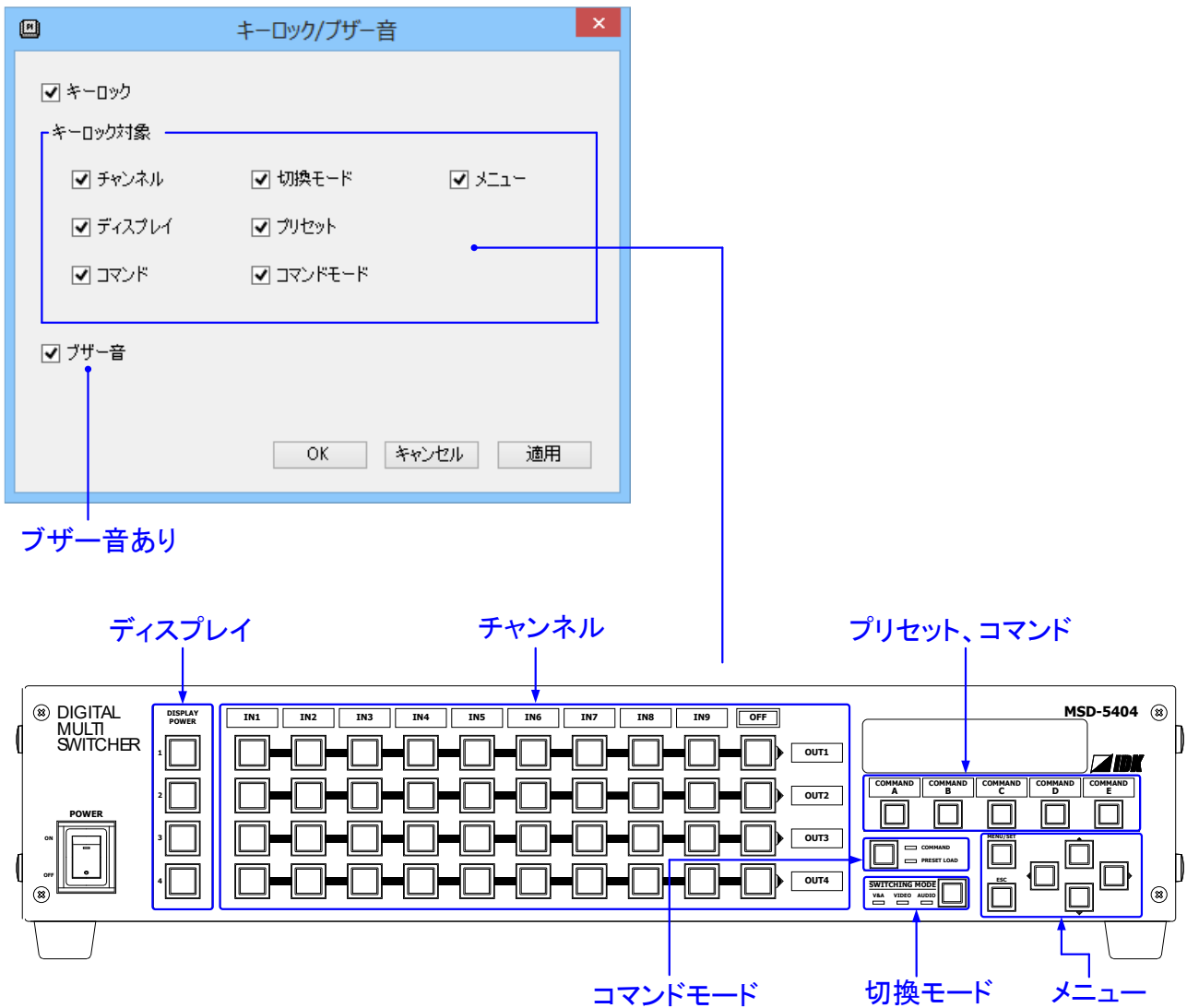
【図 3.64】[通信設定] ダイアログボックス

【注意】 MSD-Series の通信設定を変更すると、本ソフトウェアとの通信が行えなくなる場合があります。再度本ソフトウェアとの通信を確立する場合には、本ソフトウェアと MSD-Series との接続設定を変更後の設定に適した値に変更するか、MSD-Series の通信設定を MSD-Series のフロントパネルまたは Web ブラウザから変更してください。

【参照：2.5 節 (P.12)】

3.9.2 MSD-Series のキーロックとブザー音を設定する

メニュー [機器本体の設定] メニュー → [キーロック / ブザー音]  
設定内容 MSD-Series のキーロックと、キーを押したときのブザー音を設定します。



[図 3.65] [キーロック / ブザー音] ダイアログボックス

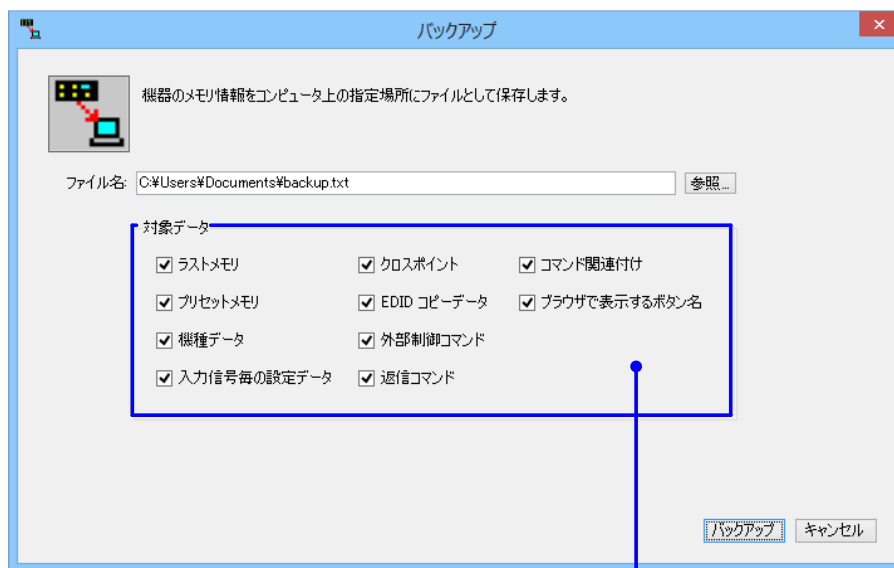
## 3.10 バックアップ / リストア設定

MSD-Series の設定をパソコンへバックアップ / リストアします。

### 3.10.1 MSD-Series の設定内容をパソコンにバックアップする

**メニュー** [機器データ] メニュー → [バックアップ]

**設定内容** MSD-Series の設定内容を、パソコンにバックアップします。また、指定した設定データのみバックアップすることもできます。



保存するMSD-Seriesの設定データを選択する。

【図 3.66】 [バックアップ] ダイアログボックス

【注意】 機種が異なる製品間のバックアップとリストアはできません。また、同機種の製品においても、新しいファームウェア Ver. から古いファームウェア Ver. にバックアップとリストアを実行する場合、エラーになることがあります。

【参照 : 3.10.2 項 (P.89) 】

【参照 : 3.11.6 項 (P.95) 】

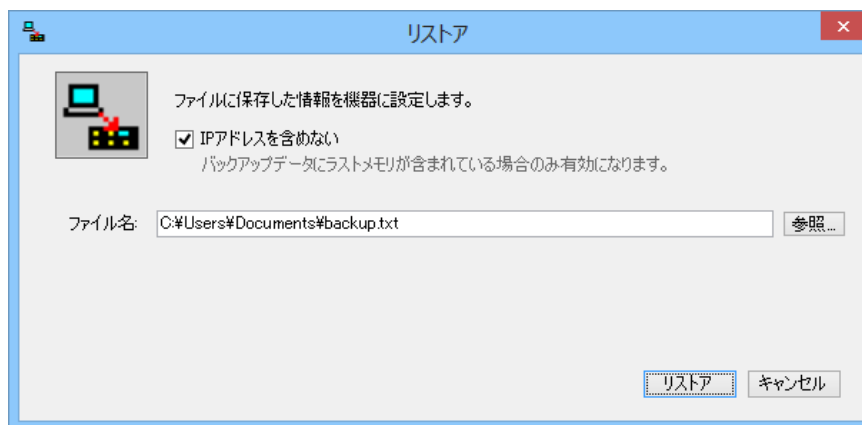


### 3.10.2 パソコンに保存したバックアップデータを MSD-Series にリストアする

メニュー [機器データ] メニュー → [リストア]

設定内容 パソコンにバックアップしたデータを、MSD-Series にリストアします。

[IP アドレスを含めない] チェックボックスにチェックを入れることで、MSD-Series の IP アドレスの変更を防ぐことができます。



【図 3.67】[リストア] ダイアログボックス

【注意】機種が異なる製品間のバックアップとリストアはできません。また、同機種の製品においても、新しいファームウェア Ver. から古いファームウェア Ver. にバックアップとリストアを実行する場合、エラーになることがあります。

【参照 : 3.10.1 項 (P.88) 】

【参照 : 3.11.6 項 (P.95) 】

【注意】リストアを行うと、MSD-Series の通信設定が変更され、本ソフトウェアとの通信が行えなくなる場合があります。

再度本ソフトウェアとの通信を確立する場合には、本ソフトウェアと MSD-Series との接続設定をリストア後の設定に適した値に変更するか、MSD-Series の通信設定を MSD-Series のフロントパネルまたは Web ブラウザから変更してください。

【参照 : 2.5 節 (P.12) 】

### 3.11 その他の設定

ここでは、本ソフトウェアの設定を行うことができます。機器本体への影響はありません。

#### 3.11.1 メインパネルの各ボタンを設定する

メニュー [ツール] メニュー → [ボタン設定]

設定内容 [メインパネル] のタイトル名、コマンド名などの各ボタン名、および各ボタンの表示 / 非表示を設定することができます。



[図 3.68] [ボタン設定] ダイアログボックス (コマンド名/クロスポイント名/プリセットメモリ名)

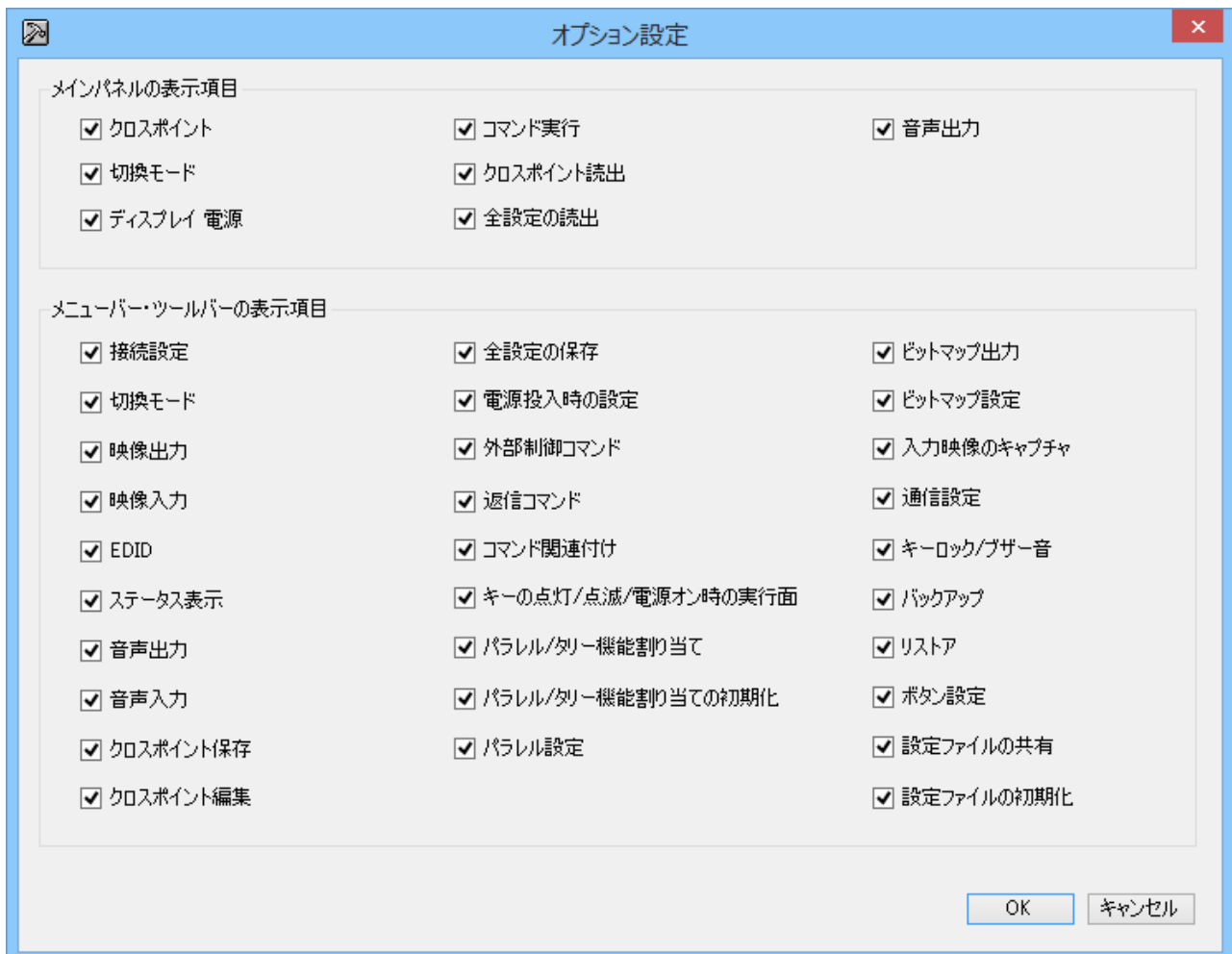


[図 3.69] [ボタン設定] ダイアログボックス (入力チャンネル名/出力チャンネル名)

### 3.11.2 メインパネル / メニューバー・ツールバーの表示項目を設定する

メニュー [ツール] メニュー → [オプション設定]

設定内容 メインパネルとメニューバー・ツールバーの表示項目を設定します。



[図 3.70] [オプション設定] ダイアログボックス

### 3.11.3 設定ファイルを共有する

メニュー [ツール] メニュー → [設定ファイルの共有]

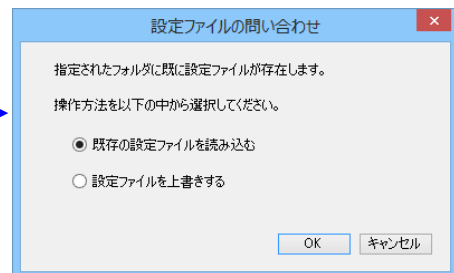
設定内容 設定ファイルの保存場所を指定します。指定された場所に本ソフトウェアの設定が自動で保存されます。また指定したフォルダに別の環境で作成した設定ファイルを置くことで、ファイルを読み込み、設定を共有することができます。

設定ファイルには [接続設定]、[ボタン設定] および [オプション設定] の設定内容が保存されています。

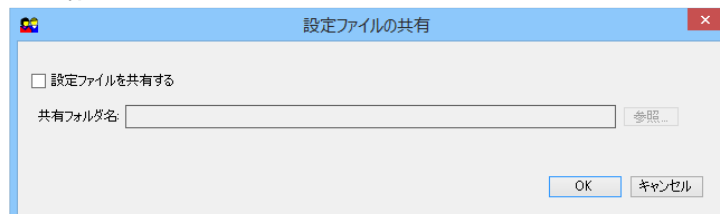
#### ●共有する



#### ●既存ファイルが存在する場合



#### ●共有しない



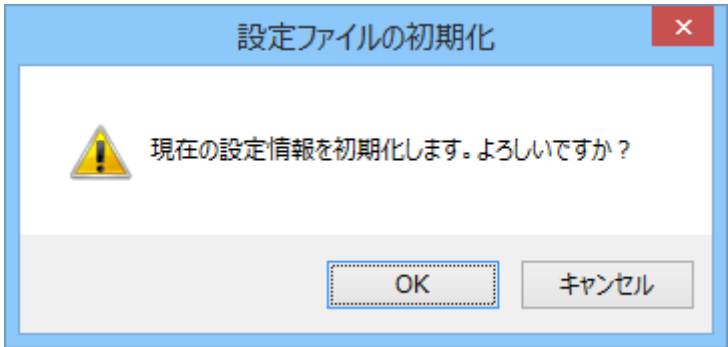
[図 3.71] [設定ファイルの共有] ダイアログボックス

【注意】 指定された[共有フォルダ名]に既に設定ファイルが存在する場合、ファイルから設定を読み込むか、現在の設定をファイルに上書きするかを選択します。上書きを選択すると現在ファイルに記録されている設定内容は破棄され、本ソフトウェアで設定した値に上書きされます。

【参考】 設定ファイルは、本ソフトウェアをアンインストールしても、削除されません。

3.11.4 設定ファイルを初期化する

- メニュー
- [ツール] メニュー → [設定ファイルの初期化]
- 設定内容
- 本ソフトウェアの設定ファイルを初期化することができます。



[図 3.72] [設定ファイルの初期化] ダイアログボックス

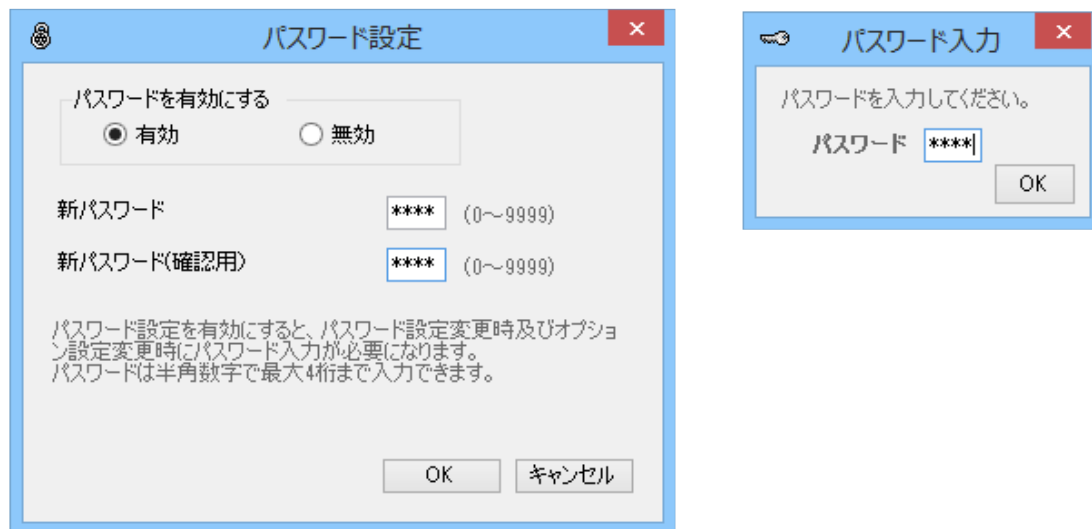
[表 3.3] メニューの初期値

| メニュー |           | 初期値                           | 参照<br>ページ |
|------|-----------|-------------------------------|-----------|
| 設定   | ボタン設定     | タイトル名 : メインパネル                | 90        |
|      |           | コマンド名 : なし                    |           |
| ツール  | オプション設定   | クロスポイント名 : なし                 | 91        |
|      |           | プリセットメモリ名 : なし                |           |
|      |           | 入力チャンネル名 : なし                 |           |
|      |           | 出力チャンネル名 : 出力または出力レベル         |           |
|      |           | 表示 : チェックあり                   |           |
|      |           | メインパネルの表示項目 : 全項目チェックあり       |           |
| 設定   | 設定ファイルの共有 | メニューバー・ツールバーの表示項目 : 全項目チェックあり | 92        |
|      |           | 共有なし                          |           |

### 3.11.5 メニューの表示にパスワードを設ける

メニュー [ツール] メニュー → [パスワード設定]

設定内容 パスワード設定を“有効”にすることで、[オプション設定]、[パスワード設定] ダイアログボックスを表示する際に、認証機能を設けることができます。



【図 3.73】 [パスワード設定] と [パスワード入力] のダイアログボックス

【注意】パスワードは暗号化して保存されます。そのため、パスワードを忘れた場合は調べることができませんのでご注意ください。

### 3.11.6 本ソフトウェアと MSD-Series のバージョンを表示する

メニュー [ヘルプ] メニュー → [バージョン情報]

設定内容 本ソフトウェアのソフトウェアバージョンと、MSD-Series のファームウェアバージョンを表示します。



[図 3.74] [バージョン情報] ダイアログボックス

---

## Multi Switcher Configurator 取扱説明書

Ver.1.0.0

発行日 2022 年 06 月 16 日

---



### 株式会社 アイ・ディ・ケイ

**本 社** 〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1  
TEL (046) 200-0764 FAX (046) 200-0765

**関西営業所** 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-5 大同生命江坂第 2 ビル 5 階  
TEL (06) 6192-0764 FAX (06) 6192-0906

**九州営業所** 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-9-2 八百治センタービル 3 階  
TEL (092) 431-0764 FAX (092) 431-0906

**E メールアドレス** [info@idk.co.jp](mailto:info@idk.co.jp) **ホームページ** [www.idk.co.jp](http://www.idk.co.jp)